

下條村公共施設個別施設計画

令和 3（2021）年 3 月

下 條 村

下條村公共施設個別施設計画

計画期間

令和3年（2021）年度～令和11年（2029）年度

目 次

第1章 個別施設計画の背景・目的等	1
1 計画の背景	1
2 計画の目的	1
3 計画の位置付け	2
第2章 個別施設計画の対象施設、計画期間	3
1 対象施設	3
2 計画期間	6
第3章 公共施設を取り巻く現状と課題	7
1 本村における人口の動向	7
(1) 人口・世帯数の推移	7
(2) 将来人口	8
2 児童生徒数の推移	10
3 学校施設位置図	10
4 施設の保有と配置状況	11
(1) 施設類型別の延床面積	11
(2) 築年別整備状況	13
5 施設関連経費の推移と修繕履歴	14
6 今後の維持・更新コスト（従来型）	24
第4章 公共施設の実態調査	25
1 構造躯体の健全性の把握と評価方法	25
(1) 試算上の区分	25
(2) 劣化状況の評価方法	26
2 劣化状況の評価結果	27
第5章 公共施設長寿命化計画の基本的な方針等	30
1 公共施設長寿命化計画の基本的な方針	30
2 改修等の基本的な方針	31
3 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）	32
4 目標耐用年数の設定	33
5 更新周期	34

第6章 公共施設適正配置に関する基本方針等	35
1 公共施設適正配置の方向性の検討.....	35
2 適正配置の方向性の考え方.....	35
3 今後の方向性の考え方.....	36
4 今後の方向性の定義.....	37
5 学校施設の目指すべき姿.....	38
第7章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等	39
1 学校施設における改修等の整備水準.....	39
2 維持管理の項目・手法等.....	41
第8章 施設類型別の個別施設計画	42
1 個別施設計画（中・長期計画）について.....	42
2 優先順位の考え方.....	42
3 施設類型別の個別施設計画.....	44
4 施設類型別の個別施設計画表.....	45
(1) 文化系施設.....	46
(2) 社会教育系施設.....	48
(3) スポーツ・レクリエーション系施設①.....	50
(3) スポーツ・レクリエーション系施設②.....	52
(4) 産業系施設.....	54
(5) 学校教育系施設①.....	56
(5) 学校教育系施設②.....	58
(6) 子育て支援施設.....	60
(7) 保健・福祉施設.....	62
(8) 行政系施設.....	64
(9) 公園	66
(10) その他	68
5 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）	70
6 中・長期計画の進め方.....	71
第9章 継続的運用方針	72
1 情報基盤の整備と活用.....	72
2 財源の確保	73
3 推進体制等の整備.....	73
4 フォローアップの実施方針.....	73

第1章 個別施設計画の背景・目的等

1 計画の背景

下條村（以下「本村」という。）では多様な行政需要や住民ニーズの高まりにより、他市町村と同様、多くの公共施設（庁舎・学校等の公共建築物）や、道路・橋梁・上下水道等のインフラ施設などを建設し、行政サービスの提供、住民生活の基盤整備等に取り組んできました。

しかし、これらが徐々に老朽化し、近い将来一斉に改修・更新時期を迎え、今後の維持管理、更新等には多額の費用が必要になると見込まれます。

一方、財政面では人口減少による村税収入の伸び悩み、社会保障費の増大などによる財政状況の悪化が予測されるなか、公共施設に対する住民ニーズの変化など、建設当時とは社会環境が大きく変化していることから、固定費ともいえる公共施設等の更新費用を適正な水準に抑えることが大きな課題となっています。

国においても喫緊の課題と位置づけ、平成25（2013）年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を定め、平成26（2014）年4月に「公共施設等総合管理計画」の策定を要請しました。

本村では、社会環境が変化する中で公共施設の安全性や機能性を確保しつつ、長期的に適切に管理しトータルコストの縮減を図り、効率的で効果的な運営管理を図るために「下條村公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を平成28（2016）年9月に策定しました。

総合管理計画で掲げた目標や方針を実現し、次世代への負担をできる限り軽減し、財政負担を平準化するためにも、公共施設ごとの現状を把握し、長期的な視点で利活用の促進や統廃合の方向性、及び長寿命化^{*1}・更新等の具体的な方針・計画を検討することが求められています。

2 計画の目的

個別施設計画（以下「本計画」という。）は、総合管理計画の目標や方針を実現するために、個別施設ごとに中長期的な視点で、利活用の促進や統廃合・長寿命化等の具体的な計画を定めることによりライフサイクルコスト^{*2}の縮減及び財政負担の平準化を図ることを目的とします。

総合管理計画に掲げる基本方針や本計画の対応方針を通じて、村民や利用者の方々に安全安心で質の高い施設サービスを提供するとともに、持続可能な財政運営を目指します。

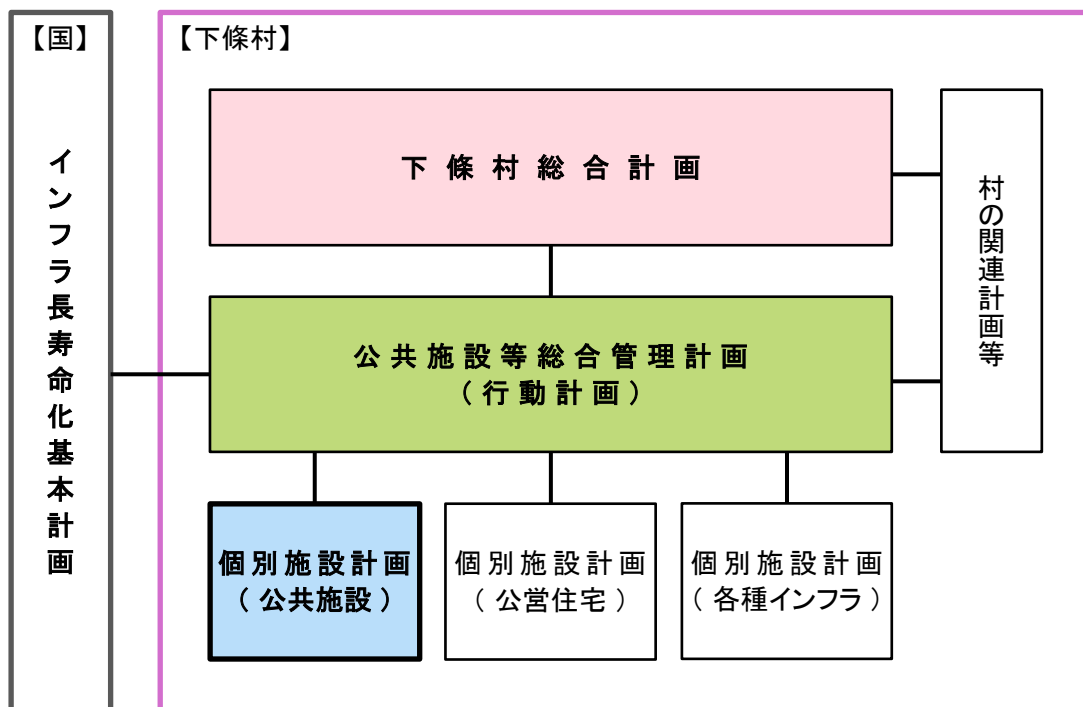
^{*1} 長寿命化：計画的な保全を実施することにより、建物の構造的・機能的な寿命を延ばすこと。

^{*2} ライフサイクルコスト：建物の建設・建築費だけでなく、維持管理、運営、修繕、解体までの事業全体にわたり必要な総費用のこと。

3 計画の位置付け

本計画は、国において公共施設等^{*3}の老朽化対策として決定された「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、平成28（2016）年度に策定した総合管理計画において定めた、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針を着実に推進するための取組方策を明らかにする「行動計画」として、施設ごとの具体的な対応方針を「個別施設計画」として策定するものです。

◆図表 1-1 本計画の位置づけ



^{*3} 公共施設等：公共施設、公用施設その他の下條村が所有する建築物その他の工作物をいう。

第2章 個別施設計画の対象施設、計画期間

1 対象施設

本計画では公共施設等のうち公共施設（公共建築物）を対象とします。（道路、橋りょう、上水道等のインフラ施設は対象外とします。）

公共施設の対象範囲は、別途長寿命化計画を有する施設（公営住宅等）は対象外とします。

令和2（2020）年度末現在の本計画で扱う対象施設は、建物 31,302.92 m²（72 棟）、プール3か所（小学校、中学校、保育所）です。

本計画の対象とする公共施設は、図表 2-1 のとおりです。

◆図表 2-1-1 対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名	建物名	構造	延床面積 (m ²)	建築年度	
							和暦	西暦
文化系施設	集会施設	1	老人福祉センター	集会施設	RC	1,375.02	S51	1976
		2	明地原ふれあいセンター	明地原ふれあいセンター	W	66.25	H25	2013
		3	ヤングコミュニーハウス	集会施設	W	213.65	H6	1994
	文化施設	4	コスモホール	コスモホール	RC	2,686.60	H14	2002
社会教育系施設	図書館等	5	あしたむらんど下條	あしたむらんど下條	SRC	1,007.19	H6	1994
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	6	インドアスポーツセンター	体育館	S	1,207.40	H11	1999
		7	テニスコート	附属棟	CB	56.25	H元	1989
		8	海洋センター	体育館及び管理棟	その他 (非木)	1,102.30	S56	1981
		9	弓道場	射場棟・的場棟	W	129.77	H4	1992
		10	村民グラウンド	運動用施設(H21)	C	42.00	H21	2009
		11	地域武道センター	地域武道センター	RC	686.80	H25	2013
	レクリエーション施設・ 観光施設	12	うまいもの館(農産加工ふるさと交流センター)	農産物加工	W	242.10	H8	1996
		13	そばの館	そば打ち体験	W	312.49	H11	1999
		14	そばの城	そばの城	S	1,398.90	H7	1995
		15	そばの城	保冷库	S	22.68	H7	1995
		16	そばの城	第二そばの城	S	309.51	H9	1997
		17	そばの城	そば打ち体験館別館	LGS	61.50	H29	2017
		18	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	温泉施設	W	607.57	H元	1989
19	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス	W	366.43	H2	1990		
20	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス(増築部分)	W	102.51	H7	1995		

◆図表 2-1-2 対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	
							和暦	西暦
産業系施設	産業系施設	68	下條村そば乾燥調製所	乾燥調製施設	S	183.75	R元	2019
		69	下條村そば乾燥調製所	そば保管庫	LGS	30.88	R元	2019
		70	下條村そば乾燥調製所	車庫	LGS	30.88	R元	2019
		71	下條村そば乾燥調製所	事務所	LGS	19.55	R元	2019
学校教育系施設	学校	21	小学校	小学校(校舎)	RC	2,953.71	S50	1975
		22	小学校	小学校(体育館)	S	1,583.00	H4	1992
		23	小学校	小学校(図工室)	その他 (ﾌﾟﾚﾊﾞﾌ)	52.89	H17	2005
		24	小学校	小学校水泳プール管理棟_機械室	RC	30.60	H25	2013
		25	小学校	小学校水泳プール管理棟_脱衣室	RC	69.00	H25	2013
		72	小学校	物置	LGS	9.26	R元	2019
		A	小学校	プール	-	-	H25	2013
		26	中学校	校舎(中学校)	RC	3,325.00	S59	1984
		27	中学校	体育館(中学校)	SRC	1,383.00	S59	1984
		28	中学校	渡り廊下他(中学校)_渡り廊下	S	50.00	S59	1984
		29	中学校	渡り廊下他(中学校)_陶芸室倉庫	S	56.00	S59	1984
		30	中学校	渡り廊下他(中学校)_用具庫ポンプ室	S	45.00	S59	1984
		31	中学校	渡り廊下他(中学校)_外便所	S	29.00	S59	1984
		32	中学校	プール管理棟(中学校)	RC	117.00	S62	1987
		33	中学校	倉庫(中学校)	LGS	19.83	H22	2010
		B	中学校	プール	-	-	S62	1987
		その他教育施設	34	学校給食センター	学校給食センター_給食	S	428.00	H12
子育て支援施設	幼児・児童施設	35	下條村児童館	下條村児童館	W	500.48	S56	1981
		36	下條村児童館	下條村児童館_物置	W	5.40	S55	1980
		37	子育て支援センター	子育て支援センター「すくすく」	W	256.72	H29	2017
	幼稚園・保育園・こども園	38	下條保育所	下條保育所	W	1,078.71	H2	1990
		39	下條保育所	下條保育所_プール附属棟	W	19.91	H3	1991
		C	下條保育所	プール	-	-	H3	1991
保健・福祉施設	保健・高齢福祉施設	40	いきいきらんど下條	いきいきらんど下條	S	2,720.96	H12	2000

◆図表 2-1-3 対象施設一覧

大分類	中分類	No.	施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	
							和暦	西暦
行政系施設	庁舎等	41	役場庁舎	庁舎	RC	2,034.63	S53	1978
		42	役場庁舎	公用車駐車場	RC	150.00	S61	1986
	消防施設	43	旭コミュニティ消防センター	消防センター	S	88.19	H12	2000
		44	山田河内コミュニティ消防センター	山田河内分団詰所	W	85.00	H5	1993
		45	第一分団詰所	消防センター	W	100.48	H21	2009
		46	第五分団詰所	消防センター	W	90.52	H19	2007
		47	第三分団詰所	消防センター	W	105.28	H20	2008
	その他行政系施設	48	防災倉庫	倉庫(旧プール部分)	S	830.37	S60	1985
		49	防災倉庫	倉庫(旧更衣室部分)	CB	111.78	S60	1985
		50	防災倉庫	倉庫(小学校敷地内)	その他(SUS)	14.40	H22	2010
		51	防災倉庫	倉庫(いきいきランド敷地内)	その他(SUS)	14.40	H22	2010
		52	オフトーク下條放送センター	放送センター	W	92.33	S54	1979
		53	オフトーク下條放送センター	物置	W	12.00	S54	1979
公園	公園	54	入登山ふれあいパーク	入登山ふれあいパーク	W	37.68	H15	2003
		55	墓地	トイレ	W	8.00	H11	1999
		56	北又の森公園	便所(北又の森公園)	W	6.60	H21	2009
		57	リフレッシュパーク下條	公衆便所	W	28.15	H3	1991
		58	リフレッシュパーク下條	休憩施設	W	83.35	H4	1992
		59	リフレッシュパーク下條	受付事務・休憩施設	W	109.30	H4	1992
		60	下條親水公園	トイレ	W	6.43	H10	1998
		61	下條親水公園	休憩施設	W	151.62	H10	1998
		62	下條親水公園	炊事場・トイレ	W	41.58	H10	1998
		63	下條親水公園	公衆用トイレ	W	4.50	H12	2000
		64	極楽峠パノラマパーク	便所	W	20.70	H4	1992
		65	新井展望公園	便所	W	17.28	H4	1992
		66	吉岡城址公園	便所	W	29.80	H元	1989
その他	その他	67	バリアフリー型トイレ	公衆トイレ	W	33.10	H13	2001

2 計画期間

本計画の計画期間は、上位計画である「下條村総合計画」や「総合管理計画」などと連動しながら、概ね向こう9年間（令和3（2021）年度～令和11（2029）年度）を対象期間とします。令和11（2029）年度は、10年間を基本的な計画期間とする「第6次下條村総合計画」の最終年度にあたることから、本計画においても令和11（2029）年度を計画の目安として設定しました。

ただし、この期間内でも人口の変化、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、柔軟に計画を見直すこととします。

なお、コスト試算期間は計画上のゆとりをもたせて40年とします。

第3章 公共施設を取り巻く現状と課題

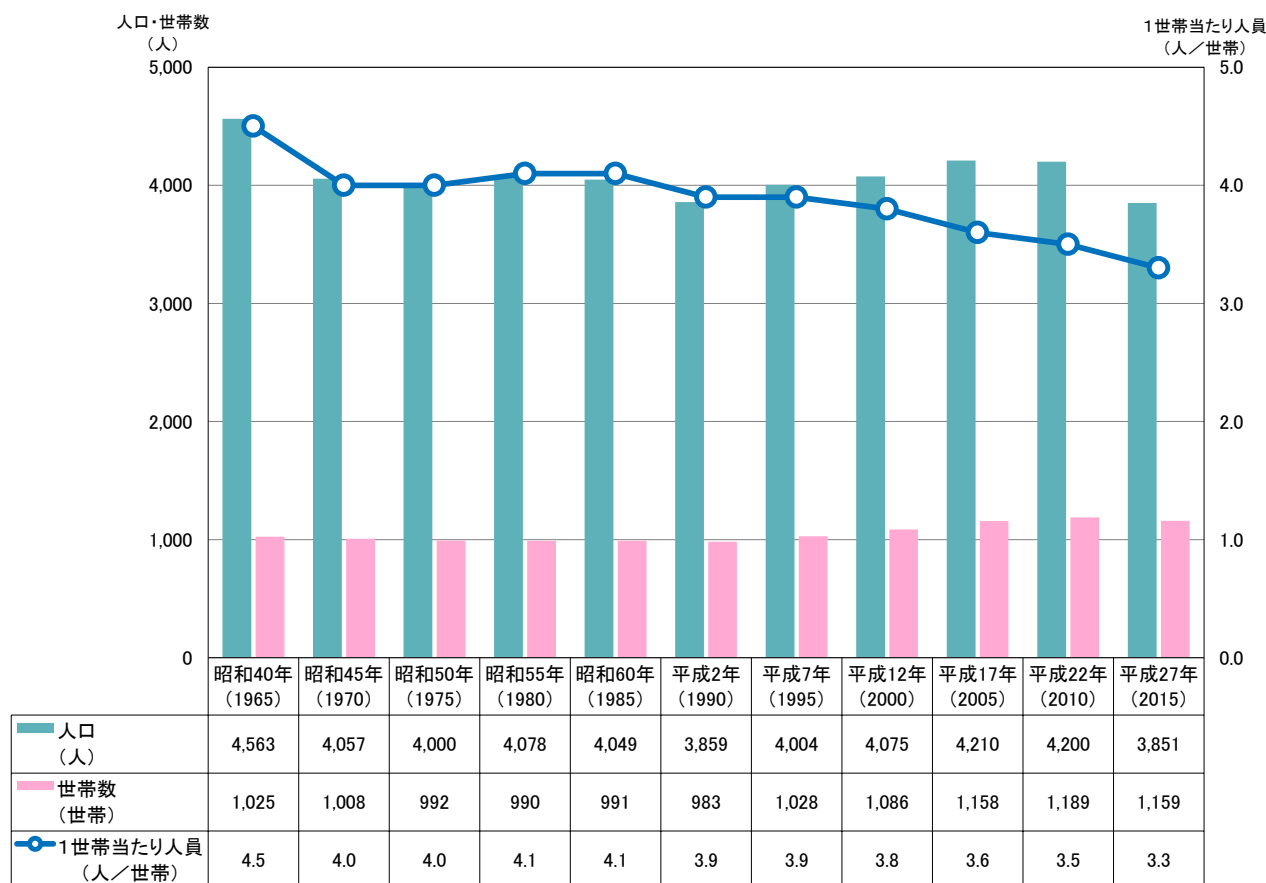
1 本村における人口の動向

(1) 人口・世帯数の推移

本村の国勢調査による人口の推移をみると、増減をしながら平成22(2010)年に4,200人となりましたが、平成27(2015)年に3,851人と大きく減少しました。これは、それまでに行ってきた分譲地や村営住宅の整備が完了し、土地、建物取得の補助施策などを実施してきましたが、その後の自然減の影響が大きな要因となっています。

世帯数は、1,000世帯前後で推移し、ほぼ横ばいとなっています。しかし、1世帯あたりの人員は年々減少し、小世帯化が進行しています。

◆図表 3-1 人口・世帯数の推移（国勢調査）



(2) 将来人口

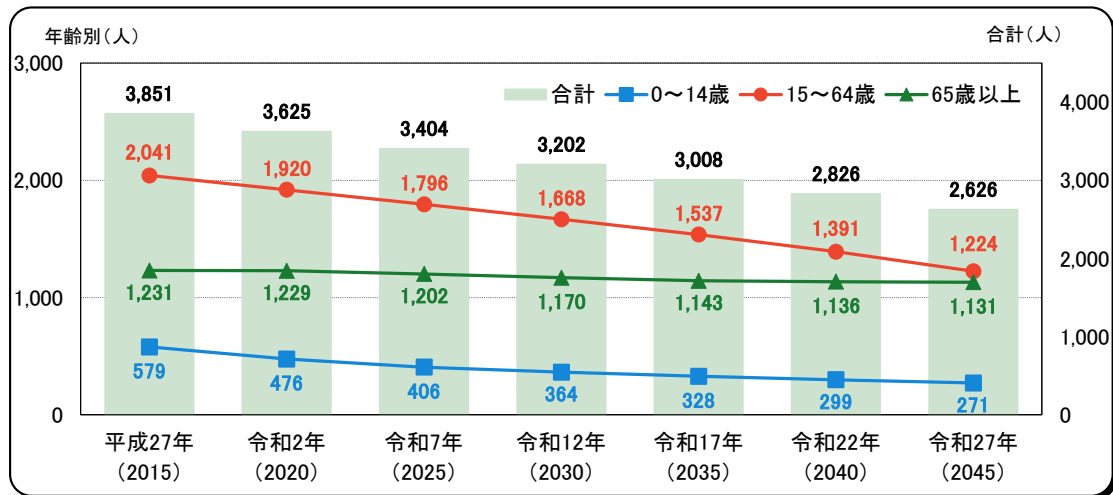
国立社会保障・人口問題研究所の推計（平成 30（2018）年推計）による、本村の令和 27（2045）年の総人口は 2,626 人で、平成 27（2015）年の 3,851 人に対し 1,225 人（31.8%）減少することが予想されています。

年齢階層別にみると、年少人口（0～14 歳）と生産年齢人口（15～64 歳）が減少し、老年人口（65 歳以上）は、ほぼ横ばいであることが見込まれています。

人口構成比では、令和 27（2045）年の割合は年少人口が 10.3%、生産年齢人口が 46.6%、老年人口が 43.1%で、平成 27（2015）年に比べ年少人口割合と生産年齢人口割合が減少、老年人口割合が増加となっています。

一方、「下條村人口ビジョン」の将来展望人口（案）では、移住・定住施策の推進に取り組んだ上で、令和 42（2060）年の総人口を 3,163 人（令和 27（2045）年 3,373 人）と展望しています。

◆図表 3-2 年齢階層別人口の推計（国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年推計）』）

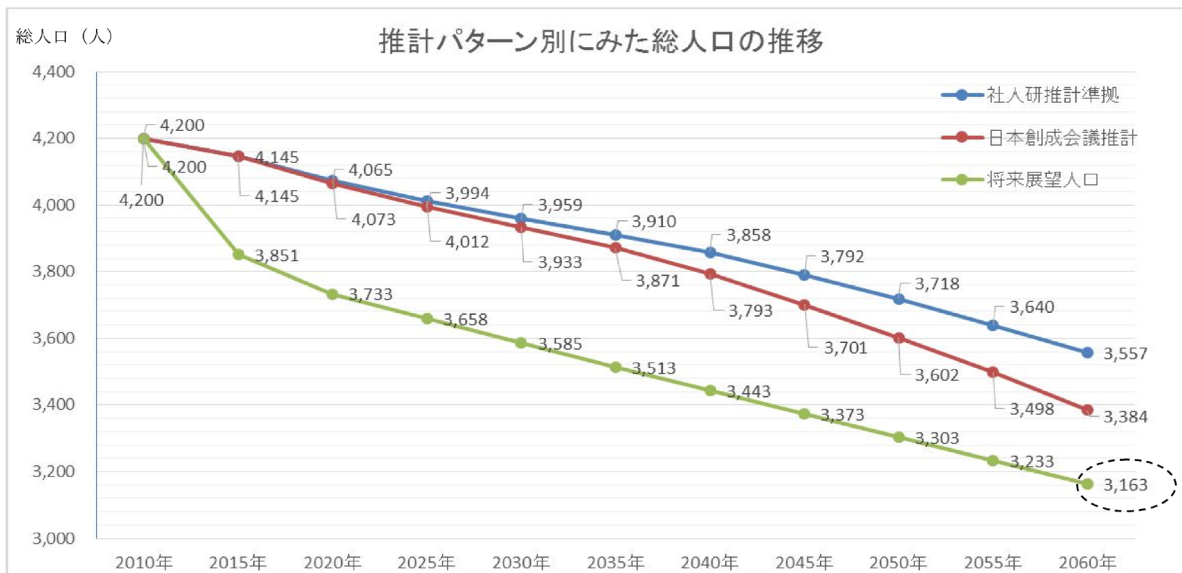


◆図表 3-3 年齢階層別人口の推計（国立社会保障・人口問題研究所 『日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年推計）』）

年齢階層	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	平成27～令和27年 (2015～2045) の人口増減率
総数(人)	3,851	3,625	3,404	3,202	3,008	2,826	2,626	-31.8%
年少人口(0～14歳)	579	476	406	364	328	299	271	-53.2%
生産年齢人口(15～64歳)	2,041	1,920	1,796	1,668	1,537	1,391	1,224	-40.0%
老年人口(65歳以上)	1,231	1,229	1,202	1,170	1,143	1,136	1,131	-8.1%
比率(生産年齢:高齢者)	1:0.6	1:0.6	1:0.7	1:0.7	1:0.7	1:0.8	1:0.9	-
年齢階層 (人口構成比)	平成27年 (2015)	令和2年 (2020)	令和7年 (2025)	令和12年 (2030)	令和17年 (2035)	令和22年 (2040)	令和27年 (2045)	平成27～令和27年 (2015～2045) の人口増減率
年少人口(0～14歳)	15.0%	13.1%	11.9%	11.4%	10.9%	10.6%	10.3%	-31.4%
生産年齢人口(15～64歳)	53.0%	53.0%	52.8%	52.1%	51.1%	49.2%	46.6%	-12.1%
老年人口(65歳以上)	32.0%	33.9%	35.3%	36.5%	38.0%	40.2%	43.1%	+34.7%

●下條村人口ビジョン（改訂版）令和2（2020）年3月

（3）将来展望人口【案】



	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
社人研推計準拠	4,200	4,145	4,073	4,012	3,959	3,910	3,858
日本創成会議推計	4,200	4,145	4,065	3,994	3,933	3,871	3,793
将来展望人口	4,200	3,851	3,733	3,658	3,585	3,513	3,443

	2045年	2050年	2055年	2060年
社人研推計準拠	3,792	3,718	3,640	3,557
日本創成会議推計	3,701	3,602	3,498	3,384
将来展望人口	3,373	3,303	3,233	3,163

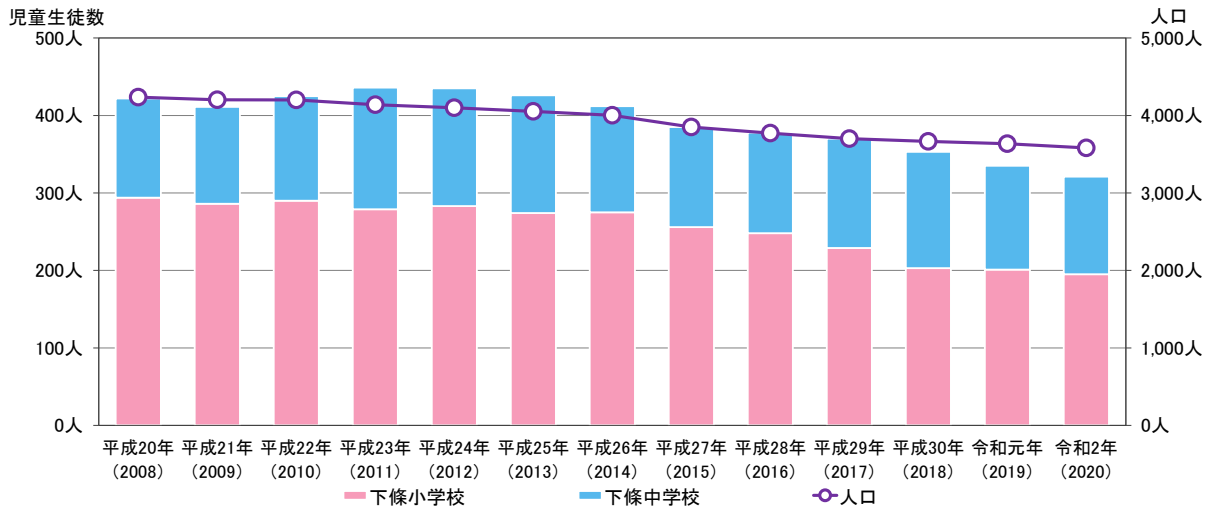
【設定条件】

住基補正推計	
基準年	2010・2015年
推計年	2015年～2060年
概要	社人研推計の手法に基づき、出生と移動に関する仮定を2010年から2015年の住民基本台帳人口に基づいて修正した推計。
出生に関する仮定	長野県人口ビジョンと同じ。 合計特殊出生率：2025年1.84（県民希望出生率） 2035年2.07（人口置換水準）
死亡に関する仮定	社人研推計と同じ。
移動に関する仮定	長野県人口ビジョンと同じ。2020年にかけて3分の1に縮小し、2025年にかけて均衡。 加えて、移住・定住施策の推進により、2015年～2020年の5か年で3家族（夫婦+子ども一人）が転入2020年以降は5年ごとに3家族（夫婦+子ども一人）また、2025年以降5年ごとに2家族（50代夫婦）が移住してくることを仮定した推計。

2 児童生徒数の推移

平成 20 (2008) 年以降の小学校及び中学校の児童生徒数をみると、平成 26 (2014) 年までは 400 人台で推移していましたが、それ以降は減少を続け、平成 26 (2014) 年の 412 人から、令和 2 (2020) 年では 321 人となり、91 人 (約 22%) 減少しています。

◆図表 3-4 児童生徒数の推移 (長野県教育委員会 教育要覧) (長野県 毎月人口異動調査)

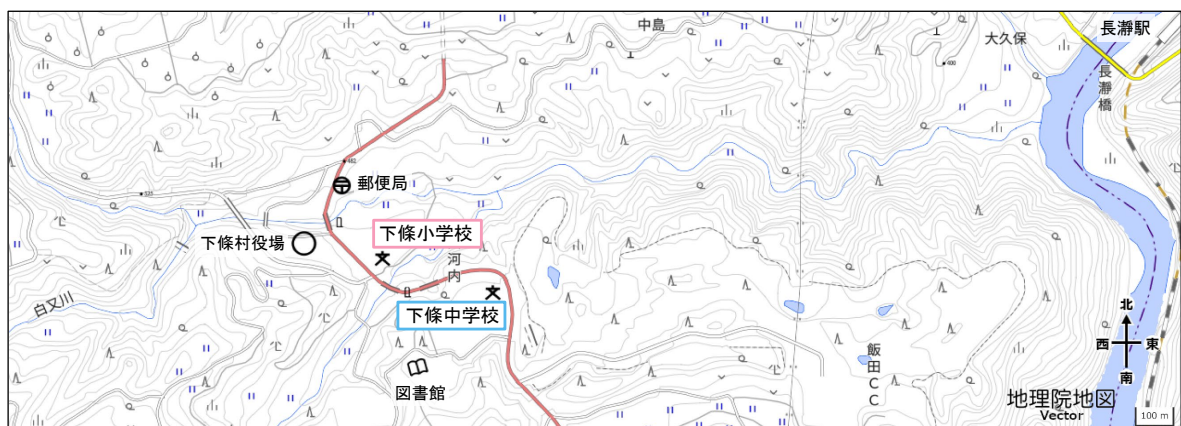


◆図表 3-5 児童生徒数・学級数・人口の推移 (長野県教育委員会 教育要覧) (長野県毎月人口異動調査)

児童生徒数	平成20年(2008)		平成21年(2009)		平成22年(2010)		平成23年(2011)		平成24年(2012)		平成25年(2013)		平成26年(2014)		平成27年(2015)		平成28年(2016)		平成29年(2017)		平成30年(2018)		令和元年(2019)		令和2年(2020)	
	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数	級	人数
下條小学校	13	294人	13	286人	13	290人	13	279人	13	283人	13	274人	14	275人	13	256人	12	248人	11	229人	10	203人	10	201人	10	195人
下條中学校	5	128人	5	125人	6	135人	7	157人	7	152人	8	152人	8	137人	8	129人	8	130人	9	141人	7	150人	7	134人	7	126人
計		422人		411人		425人		436人		435人		426人		412人		385人		378人		370人		353人		335人		321人
人口		4,236人		4,202人		4,200人		4,139人		4,100人		4,053人		4,002人		3,851人		3,772人		3,701人		3,666人		3,636人		3,582人

3 学校施設位置図

◆図表 3-6 学校施設配置図



4 施設の保有と配置状況

(1) 施設類型別の延床面積

本計画対象の公共施設の延床面積総量は、31,302.92 m² (72 棟) であり、その内訳は、学校教育系施設 (学校 31.1%、その他教育系施設 1.4%) が 32.5% と最も多く、次いでスポーツ・レクリエーション系施設 (スポーツ施設 10.3%、レクリエーション施設・観光施設 10.9%) の 21.2%、文化系施設 (集会施設 5.3%、文化施設 8.6%) 13.9% の順となっており、この3分類で全体の約7割近くを占めています。

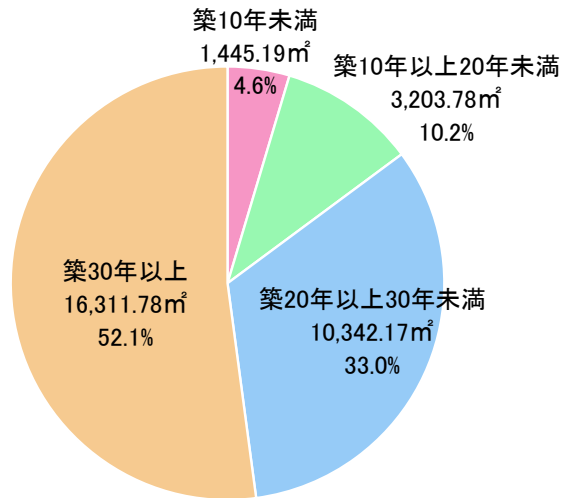
築年数をみると、築年数が30年以上の建物の延床面積が16,311.78 m²で、全面積の52.1%を占めています。築年数30年以上の建物のうち、学校教育系施設のものが最も多く7,958.71 m²で48.8%を占め、続いて行政系施設19.8%、スポーツ・レクリエーション系施設13.1%と3分類で築年数30年以上の81.7%になり今後、学校教育系施設、行政系施設、スポーツ・レクリエーション系施設の大規模改修や改築が見込まれます。

◆図表 3-7 施設類型別の延床面積

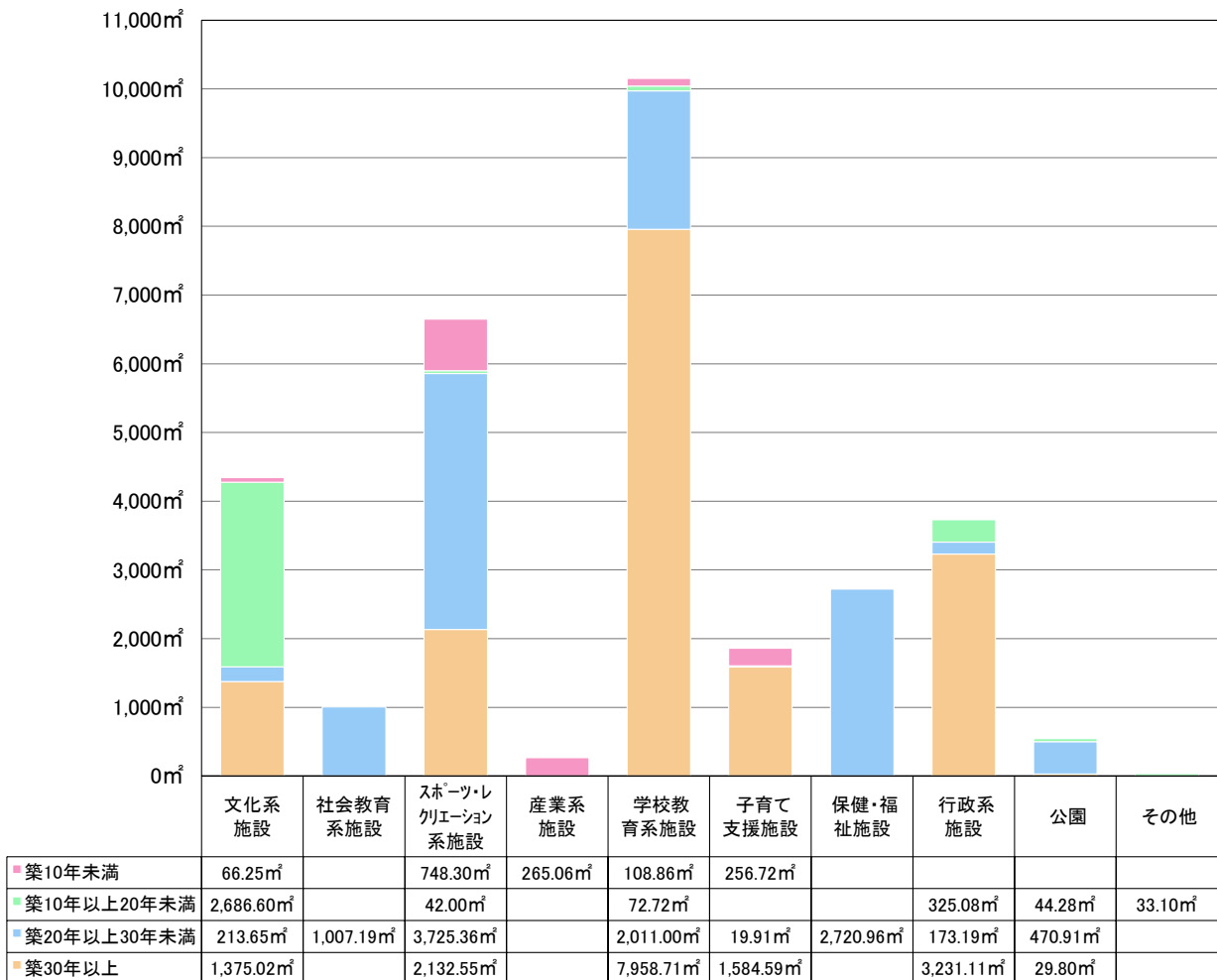
大分類	中分類	施設数	面積	構成比
文化系施設	集会施設	3	1,654.92 m ²	5.3 %
	文化施設	1	2,686.60 m ²	8.6 %
社会教育系施設	図書館等	1	1,007.19 m ²	3.2 %
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	6	3,224.52 m ²	10.3 %
	レクリエーション施設・観光施設	9	3,423.69 m ²	10.9 %
産業系施設	産業系施設	4	265.06 m ²	0.9 %
学校教育系施設	学校	14	9,723.29 m ²	31.1 %
	その他教育施設	1	428.0 m ²	1.4 %
子育て支援施設	幼児・児童施設	3	762.60 m ²	2.4 %
	幼稚園・保育園・こども園	2	1,098.62 m ²	3.5 %
保健・福祉施設	保健・高齢福祉施設	1	2,720.96 m ²	8.7 %
行政系施設	庁舎等	2	2,184.63 m ²	7.0 %
	消防施設	5	469.47 m ²	1.5 %
	その他行政系施設	6	1,075.28 m ²	3.4 %
公園	公園	13	544.99 m ²	1.7 %
その他	その他	1	33.10 m ²	0.1 %
合 計		72	31,302.92 m ²	100.0 %

※数字の単位未満は、四捨五入のため総数と内容の計が一致しない場合があります。

◆図表 3-8 築年数別の延床面積



◆図表 3-9 施設類型別の築年数別延床面積

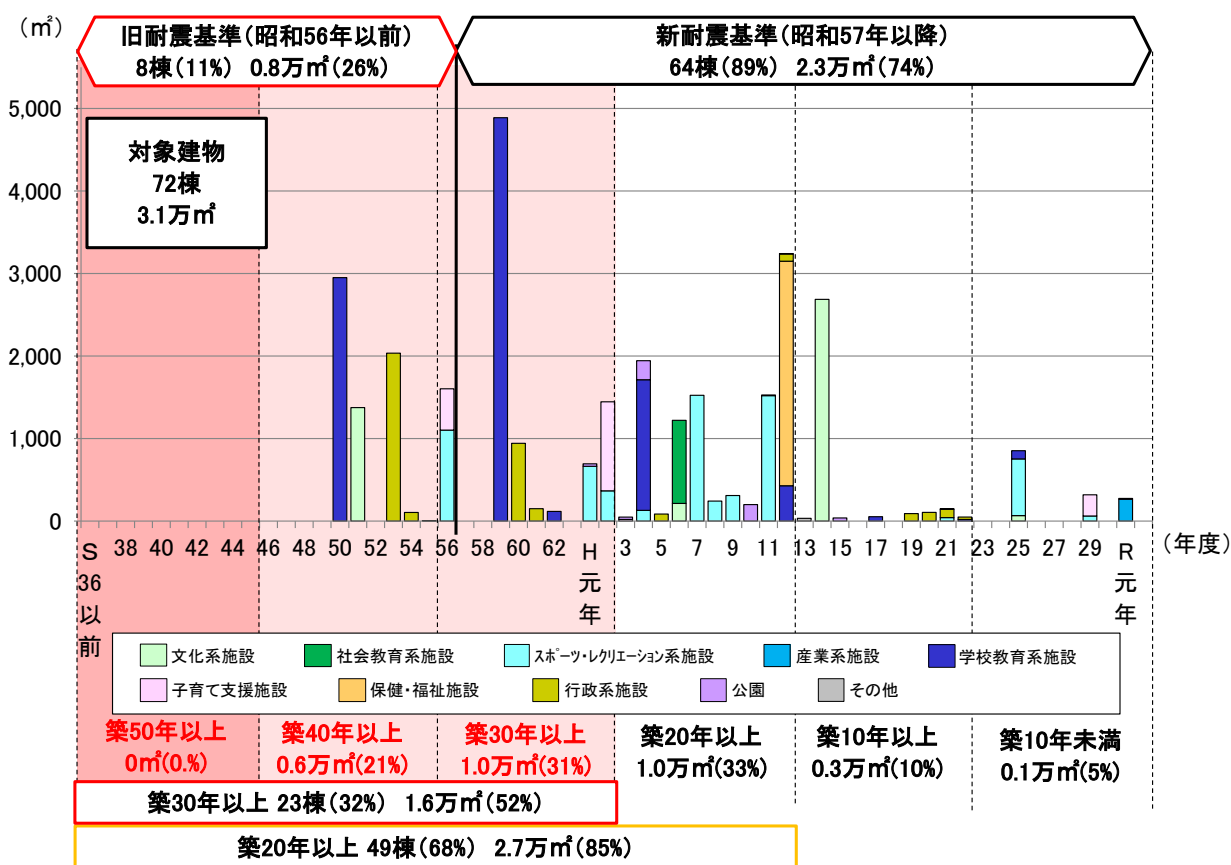


(2) 築年別整備状況

建築年度別の整備状況は図表 3-10 に示すとおりで、新耐震基準により建築された建物は、64 棟 (89%)、残り 8 棟 (11%) が昭和 56 (1981) 年以前の旧耐震基準により建築された建物です。そのうち非木造建物は老人福祉センター、海洋センター、小学校 (校舎)、役場庁舎の 4 棟で耐震安全性が確認されています。木造建物は下條村児童館とその物置、オフトーク下條放送センターとその物置の 4 棟となっています。

築年数では、築後 20 年以上の建物が 72 棟中 49 棟で、全体の 68% もあり、大規模改修など老朽化への対応、耐震性など安全性を高める改修工事など、建物の適切な修繕や改修が必要になってきます。

◆図表 3-10 築年別整備状況



5 施設関連経費の推移と修繕履歴

平成 27 (2015) ～令和元 (2019) 年度の 5 年間の公共施設 (公営住宅等は除く) の施設関連経費は、約 220,596～488,944 千円で、5 年間の平均は約 340,188 千円となります。

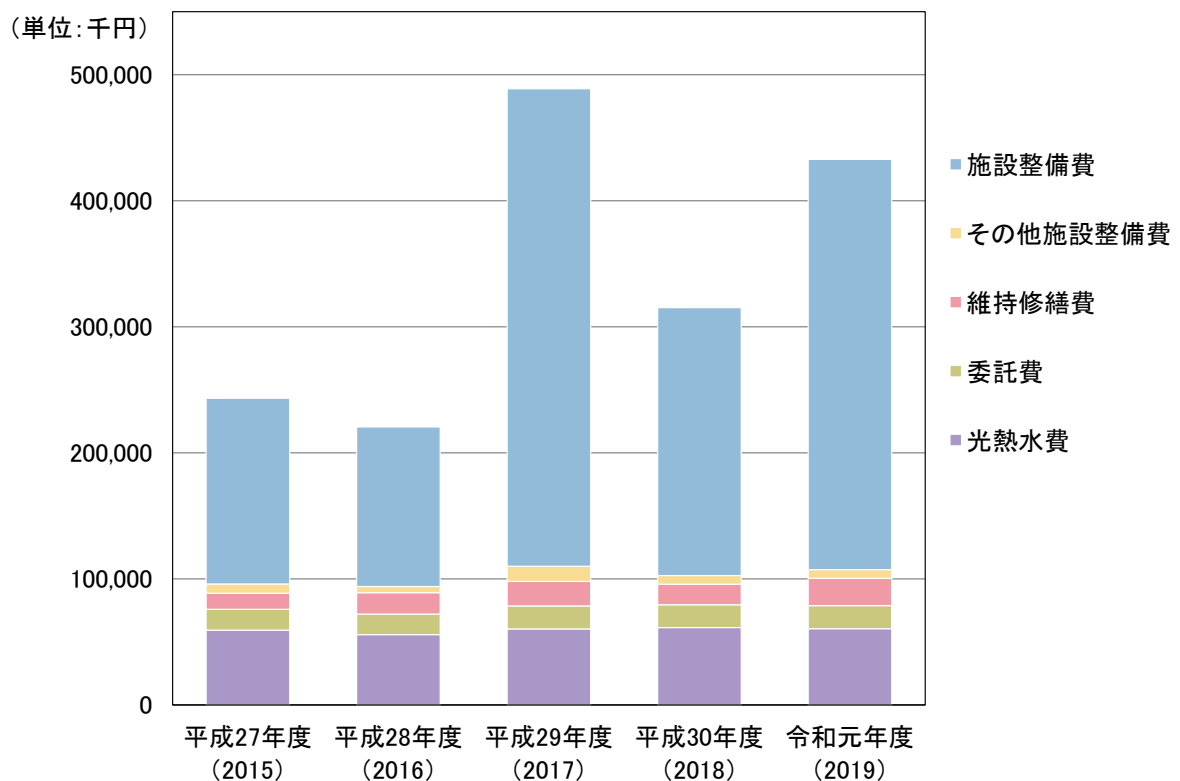
なお、施設整備費が高額となっている平成 29 (2017) 年度は「平成 28 年度小学校長寿命化改良工事の明許繰越費」、令和元 (2019) 年度は「いきいきらんど下條の非常用発電機設置工事」や「平成 30 年度下條中学校空調設備設置工事の明許繰越費」等が主な要因となっています。

◆図表 3-11 施設関連経費の推移

(単位:千円)

関連経費区分	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	直近5年平均
施設整備費	147,402	126,621	378,872	212,550	325,383	238,166
その他施設整備費	7,365	4,991	12,164	7,011	7,073	7,721
維持修繕費	12,650	16,826	19,390	16,194	21,532	17,318
委託費	16,546	16,483	18,352	18,188	18,383	17,590
光熱水費	59,315	55,675	60,166	61,350	60,459	59,393
施設関連経費合計	243,278	220,596	488,944	315,293	432,830	340,188

◆図表 3-12 施設関連経費の推移



◆図表 3-13-1 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
1	老人福祉センター	集会施設			村民センター健康相談室2段整理棚製作修繕	53	村民センター小荷物専用昇降機改修工事	2,700	大会議室カーペット張替え修繕工事	1,197	誘導灯交換(福祉センター2階面談室前通路)	65	村民センター軒天修繕工事	2,992
					村民センター防災倉庫 棚修繕4基	91	村民センター会議室網戸取付工事	469	村民センター屋根塗装修繕工事	2,376	村民センター避難所空調設備設置工事	14,526	村民センターカーペット張替え工事(2階廊下、階段、1階旧所長室)	972
2	明地原ふれあいセンター	明地原ふれあいセンター											明地原集会所 洋風便座(軽水洗)化改修事業	329
3	ヤングコミュニティハウス	集会施設			自動不凍栓修繕 1箇所	99	カーテン修繕(4ヶ所)	129	外壁修繕	907			電動水抜栓修繕 1基	62
4	コスモホール	コスモホール			浄化槽メインフロアー修繕 1基	562	緞帳及び一文字幕修繕	1,496	調光卓改修工事	5,400	調光盤改修工事	12,960	舞台機構設備改修工事	3,283
					GHP修繕 1台	202	消防設備修繕	101	ガス調整器修繕 1箇所	237	ホワイエ壁修繕	1,663	稽古室、ロビー修繕工事	730
							男子トイレ小便器センサー修繕 2箇所	93	エレベーター修繕 1箇所	324	小便器センサー交換 2基	93	非常用発電機用蓄電池交換工事	60
							2階ロビーGHP室内機修繕 1台	99	大ホール音響調整卓修繕 1台	194	エレベーター修繕	864	消防設備修繕工事	129
							スポットライト電球	130	大ホールワイヤレス受信機修繕	287	内壁修繕	702	大ホールCDプレーヤー修繕 2台	123
5	あしたむらんど下條	あしたむらんど下條			GHP室外機ファンモーター修繕	117	内線電話増設工事	54			図書館GHP修繕 1箇所	73	GHP修繕(会議室) 1台	92
					図書館Wi-Fi AP設置工事	179	GHP修理(会議室エアコン1台)	50			ホール修繕(LEDダウンライト交換 13か所)	553	GHP修繕(図書館) 2台	66
					ガラスフィルム貼工事	179	下條GHP修理(アートギャラリー1台)	68			自動ドア修繕 円形 2ヶ所	1,577	ロビーチェア修繕(16台)	630
					雨漏り修繕	97	雨漏り修繕 1ヶ所	65					GHP修繕(2台)	80
							木製建具修繕	92					GHP修繕 1基	111
6	インドアスポーツセンター	体育館												
7	テニスコート	附属棟												

◆図表 3-13-2 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
8	海洋センター	体育館及び管理棟			体育館照明修繕	294			体育館天井パネル修繕	97			耐震診断業務	2,646
					高輝度LED照明購入	875			体育館機械室パネルヒーター修繕1箇所	84				
9	弓道場	射場棟・的場棟							的場照明修繕	71				
10	村民グラウンド	運動用施設(H21)							浄化槽コントローラ修繕1箇所	192				
11	地域武道センター	地域武道センター			柔道場床修繕	220					カーテン取付	53		
											堅樋修繕	86		
12	うまいもの館(農産加工ふるさと交流センター)	農産物加工							施設改修工事	23,652	浄化槽放流ポンプ取替修繕	185	下條村公共施設プロパンガス設備機器修繕事業(うまいもの館)	124
									ガス配管設備工事	95	合併浄化槽チェックプレート改修工事	429		
									厨房機器移設工事	557	自動ドア仕様変更工事	216		
									改修陳列棚等制作工事	834				
									施設改修工事設計監理	979				
									裏側差出屋根修繕	499				
13	そばの館	そば打ち体験							そばの館放流ポンプ取替工事	99				
14	そばの城	そばの城			男女トイレ改修工事	4,093	2F男子トイレ天井補修	50	冷暖房設備改修工事	10,260	そばの城浄化槽修繕工事	674	そばの城1階電気LED化工事	1,082
					GHP修理(売店系統)	254	GHPそばの城3F工場系統冷却水ポンプ交換等修理	59			道の駅(休憩所)照明LED化修繕工事	57	そばの城浄化槽原水流量調整ポンプ取替修理	724
					そば釜入替修繕	708	浄化槽フロアモーター交換	67					そばの城浄化槽消毒槽の修繕	58
					ファーストフード系統GHP修繕	57	ロータリーブローア-取替修繕	451					女子トイレ自動手洗器改修工事	71
					原水槽排水ポンプ取替修繕	882	浄化槽移行ポンプ修繕	197					道の駅女子トイレ自動水栓取替修繕	78
					Wi-Fi AP設置工事	280								
15	そばの城	保冷库												
16	そばの城	第二そばの城												
17	そばの城	そば打ち体験館別館							そば打ち体験館別館新築工事	13,176				

◆図表 3-13-3 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
17	そばの城	そば打ち体験館別館							そば打ち体験館別館建築工事設計監理	527				
18	ふるさと体験館コスモスの湯・レストコスモス	温泉施設	H9 増築	脱衣場系統GHP修繕	75	浴室目地修繕(男女)	120	浴室修繕工事浴槽内目地補修	76	女子脱衣所トイレ改修工事	144	地下タンク電気防食工事	2,475	
			H6 増築	源泉高架タンク分配管修理	540	女湯GHP室内機修理・クリーニング	54	GHP事務室・休憩室系統エンジン起動不良修繕	92	浄化槽定量ポンプ取替工事	320	休憩室畳張替修繕(33畳)	214	
			H3 増築	送水ポンプ修繕	138	女湯露天風呂出入り口サッシ交換修繕	83	女湯自動ドアセンサー交換修理	65	浄化槽プロアー取替修繕工事	768	露天風呂階段部の防滑加工	230	
				GHP修繕(修理及び内部詰まりのクリーニング)	110	事務室・休憩室系統スターターモーター不良修繕	67	GHP修理 ロビーGHPファン、サーモスタット交換、解氷作業	61	露天風呂昇温用温調三方弁取替修繕	92	プロパンガス供給設備機器取替工事	92	
				内風呂ろ過循環ポンプ漏水修理	67	消防用設備修繕(トイレ等火災報知器設置・受信機等バッテリー交換)	126			浄化槽チェッカープレート取替工事	1,190	内風呂用ろ過機五方弁部品取替修繕	56	
				オイルポンプ機器類取替修繕	143					高温温泉受水槽加温設備修繕	92	投光器取替修繕	61	
				薬注ポンプ修繕	135					温泉タンク仕切弁交換工事	148	自動ドア修理	86	
				内風呂・露天風呂ろ過機5方弁修繕	130					浴室左官改修工事	918	押釦スイッチ設置工事	105	
				ガスメーター等取替	62					露天風呂用ろ過機交換器取替修繕	486	露天風呂ろ過循環ポンプ異音修繕	51	
				ボイラ部品取替修理(電磁弁交換)	51							GHP空調設備室外機 オイル漏れ修繕	52	
				浴室洗い場面台周リシーリング修繕(男女)	82							露天風呂階段の防滑加工(ゴムチップ塗装)工事	462	
												冷暖房機(GHP)修繕	187	
												浴場ビット内配管漏水に伴う応急措置	105	
												機械室内設置ボイラ部品取替修繕	176	
19	ふるさと体験館コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス										下條村公共施設プロパンガス設備機器修繕事業(レスト棟棟)	116	
												浄化槽放流ポンプ取替工事	220	
20	ふるさと体験館コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス(増築部分)												
68	下條村そば乾燥調製所	乾燥調製施設								そば乾燥調製所建築予定地ボーリング調査	693	下條村そば乾燥調製所新築工事	34,442	
												下條村そば乾燥調製所水道布設工事	2,503	
												下條村そば乾燥調製設備設置工事	16,956	
												下條村そば乾燥調製所新築工事設計監理	1,372	

◆図表 3-13-4 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
68	下條村そば乾燥調製所	乾燥調製施設											そば乾燥調製所簡易トイレ設置工事	232
69	下條村そば乾燥調製所	そば保管庫											下條村そば乾燥調製所付属屋設置工事	4,320
													そば倉庫断熱塗料塗布工事	864
													そば乾燥調製所倉庫エアコン設置工事	1,188
70	下條村そば乾燥調製所	車庫											下條村そば乾燥調製所付属屋設置工事	No.69に含む
													そば乾燥調製所車庫換気扇設置工事	205
71	下條村そば乾燥調製所	事務所											下條村そば乾燥調製所付属屋設置工事	No.69に含む
													そば乾燥調製所事務所エアコン設置工事	159
21	小学校	小学校(校舎)			ガスメーター取り替え	95	教室ロッカー(4年)	90	長寿命化改良工事	171,720	長寿命化改良工事	135,756	長寿命化改良工事	108,900
					1階から4階 灯油配管バルブ取替え	77	相談室給食センター電話増設工事	170	長寿命化改良工事設計監理	3,606	長寿命化改良工事設計監理	5,422	長寿命化改良工事設計監理	4,301
					保健室ベットまわりカーテンレール・カーテン交換	195	黒板張替(正面玄関前・教室予定黒板)	359	長寿命化改良工事監理	1,545	トイレ系統排水管等改修工事	2,732	2・3階廊下手洗赤水対策給水配管取替工事	1,034
					高架タンク水位調整弁取替え工事	201	保健室小型電気温水器取り替え	88	長寿命化耐力度調査業務	400	消防設備修理誘導灯バッテリー、本体、表示板交換	166	留守番電話機設置 1台	75
					クロス貼等修繕	378				80	屋内消火栓用ホース取替 12本	75	警報機器改修工事	77
													高架水槽給水管修繕 1箇所	553
													電話交換機内臓バッテリー修繕	57
22	小学校	小学校(体育館)			外部改修工事	4,212							ステージ及びミーティングルームLED化工事	1,217
					外部改修工事設計監理	126								
					防災機能強化事業	45,846								
					防災機能強化事業設計監理	1,375								
					屋根塗装工事	3,024								
					屋根塗装工事設計監理	88								
23	小学校	小学校(図工室)												

◆図表 3-13-5 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績										
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)		
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	
24	小学校	小学校水泳プール管理棟 機械室													
25	小学校	小学校水泳プール管理棟 脱衣室													
72	小学校	物置											長寿命化改良工事	No.21に含む	
A	小学校	プール	H28 プール入口ネットフェンス新設	275				プール日除けテント修繕工事	227				プール横排水管修繕	63	
26	中学校	校舎(中学校)			プログラムタイマー入替修理	266	大規模改造工事	91,191	排水処理槽改修工事	1,037	空調設備設置工事	28,080	空調設備設置工事	42,120	
					額縁補修と吊ワイヤー取替	108	大規模改造工事設計監理	2,736	網戸取付	68	空調設備設置工事設計監理	1,966	校舎一階照明LED化工事	1,650	
					3年黒板リボード2枚	71	汚水雑排水枡改修工事	2,808	家庭科室 机天板修理	106	灯油計量機交換工事	842	空調設備設置工事設計監理	842	
							汚水雑排水枡改修工事設計監理	84	避難器具取替	184			留守番電話機設置1台	75	
							図書館カーテン取替	137	受電設備改修工事	648			校長室カーペット貼り替え	149	
							黒板面張替	113	防火扉修理(校舎1階金工室前)	108			屋内消火栓修繕	244	
													電話交換機内臓バッテリー修繕	57	
27	中学校	体育館(中学校)			防災機能強化事業	78,840	防災拠点施設(避難所)防災強化事業 太陽光発電設備設置工事	23,220	ステージパバン増設工事	1,166	放送設備更新工事	1,674	大型スクリーン設置工事	1,925	
					防災機能強化事業設計監理	2,365	防災拠点施設(避難所)防災強化事業設計監理	697	器具庫内はしご設置	189			スロープ設置工事	218	
					屋根塗装工事	4,320	ステージ後幕取替	270	器具庫扉修理	119			ステージ天井照明修繕2箇所	57	
					屋根塗装工事設計監理	130	床鳴り修繕工事	324	ステージバック幕カーテン改修工事	227					
					体育館女子トイレ手洗い修繕	51	トイレフラッシュバルブ交換工事	216	器具庫火災報知器修理	79					
					体育館壁修繕	51									
					東西スピーカー修繕工事	151									
28	中学校	渡り廊下他(中学校) 渡り廊下													
29	中学校	渡り廊下他(中学校) 陶芸室倉庫													
30	中学校	渡り廊下他(中学校) 用具庫ポンプ室													
31	中学校	渡り廊下他(中学校) 外便所													

◆図表 3-13-6 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績											
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)			
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額		
32	中学校	プール管理棟(中学校)					プール機械室改修(屋根改修)	1,372								
33	中学校	倉庫(中学校)														
B	中学校	プール					プール給水管不凍栓取替え工事	380	プール濾過機修繕	90	プール濾過装置修理	214	プール濾過装置修繕	107		
34	学校給食センター	学校給食センター給食			温水ボイラー循環ポンプ取替え	93	材料受入口修繕工事	440	サラダ用冷蔵庫・リンゴ皮むき裁断機移設工事	238	改修工事	5,292	ボイラー入替設置工事	7,128		
					食器保管庫バーナー 基盤修繕	87	ボイラー室蒸気ドレン配管修繕	177	調理室スライサー用排水枡設置工事	279	洗浄機修理	104	エアコン設置工事	25,272		
					給湯用ボイラー修繕	62	スライサー修繕	54	下処理室廊下手洗器修繕 1箇所	430	蒸気釜設置に伴う配管工事	648	エアコン設置工事設計監理	1,011		
					蒸気ボイラー修繕	69	手洗器取替え工事	446	水栓ハンドル取替 42個	130	ボイラー室換気扇修理	71	蒸気配管トラップ装置修理	57		
							調理室床修繕工事	319	食器保管庫修理	118	ステンレス製回転釜(蒸気釜)設置	954	調理室排水ユニット設置他工事	139		
							トイレ手洗設置工事	403	食品搬入室内壁修繕	172	ノータッチディスプレイベンサー 7個設置	79	真空冷却機修理(配管)	59		
							トイレ手洗い用給湯器設置工事	177	給食運搬車発着場修繕	281	電話設備修繕	438				
											LED照明機器交換 4か所	177				
											蒸気ボイラー修理	99				
											前室床改修工事	100				
35	下條村児童館	下條村児童館			雨漏による本棟修繕・浄化槽蓋固定2枚	92	水道水漏れ修繕工事	69								
36	下條村児童館	下條村児童館物置														
37	子育て支援センター	子育て支援センター「すくすく」						子育て支援センター建設工事	75,600			つどいの広場カウンター仕切り修繕	77			
								子育て支援センター建設工事設計監理	3,024			テーブルフィットクッション取り付け(18台分)	137			
								子育て支援センター建築確認申請	50							
38	下條保育所	下條保育所	H18 増築		未満児室横調乳室給水給湯布設置工事	107	屋根塗装工事	1,998	空調設備設置工事	23,112	トイレ改修工事	1,307	調理室ガス回転釜2台 搬入設置	772		
			H14 増築		保育室防火カーテン取替	439	未満児室畳張替修繕工事(24畳)	154	空調設備設置工事設計監理	924	外壁修繕工事	302	ガス給湯器交換	149		
			H11 増築				時計・防犯受信器修繕に関する調査工事	65			ばんだ組網戸設置	137	職員室エアコン設置工事	713		
							未満児側柵設置工事	106			未満児室電動水抜栓修理	100	給食室ガスメーター交換	112		

◆図表 3-13-7 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績											
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)			
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額		
38	下條保育所	下條保育所					防犯受信機修繕	72			電動水抜き栓修理(給食室)	63	厨房用有圧換気扇取替	58	給食室照明機器取替	59
39	下條保育所	下條保育所_プール附属棟														
C	下條保育所	プール														
40	いきいきらんど下條	いきいきらんど下條			浄化槽放流ポンプ修繕	201	リハビリプール温度制御機器修繕	194	浄化槽原水ポンプ取替修繕工事	154	リハビリプール塗装工事	4,860	シロアリ駆除及びサッシ改修工事	2,473		
					下條診療所エアコン室外機部品取替修繕	156	洋風便器機能部入替修繕工事	167	リハビリプール女子浴槽目地詰修繕工事	123	リハビリプール柱入替・塗装修繕工事	120	非常用発電機設置工事	42,900		
					エアコンモーターベアリング等取替修繕	89	リハビリプール・風呂ボイラ着火装置故障による部品取替修繕	78	プールろ過装置修繕工事	403	プール 可動床操作盤・シーケンサ交換修繕工事	734	プロパンガス設備機器取替修繕工事	188		
					機械室内冷温循環ポンプ修繕	66					ボイラ機器取替修繕工事	400	プールろ過装置修繕工事	586		
					太陽光発電設備パワーコンディショナ修理	378					女子風呂シャワー取替修繕工事	57	身障者トイレ(男子)機部取替修繕	193		
					浄化槽ブロー取替え修繕工事	191					燃料地下タンク液面計取替修繕工事	257	冷蔵庫冷却器修繕	234		
					機械室ビット内設置ストレーナー取替え修繕工事	97							浴槽ろ過循環ポンプ取替修繕工事	356		
													プール木製柱入替修繕工事	522		
													屋根内樋防水補修工事	810		
													空調用冷温水設備修繕工事	935		
													男子浴室シャワー修繕(付け替え)×2台	99		
													リハビリプールマルチハロゲン灯取替修繕5個	76		
													電気設備補修業務	88		
41	役場庁舎	庁舎			地下タンクFRP内面ライニング工事	2,322	太陽光発電設備表示ユニット基盤交換	173	非常用発電機設置工事	27,756	外壁調査工事	2,376	修繕工事(屋上、2階3階ベランダ塗装、屋上内樋修繕)	13,500		
					網戸取付修繕	366	階段クロス張替工事	335	非常放送設備取替修繕工事	616	外壁修繕工事(庁舎東及び一部北面)	7,322	2階事務室冷暖房設置工事	618		
					LEDランプ交換会計・窓口前蛍光灯修繕	68	1階フロアタイル張替工事	242	3階協議会室ブラインド取替修繕2本	76	施設修繕(階段照明器具)	75	2階事務室カーテン設置工事	293		
					ボイラ塗装修繕	57	消防設備(屋内消火栓用ホース)取替修繕	110	暖房用温水循環ポンプ取替修繕	214	屋上排水路ヒーター取替工事	224	宿直室量張替え(8畳)	52		
					漏水修繕	56	消火栓用ポンプ発動機修繕	316	暖房用温水循環ポンプ取替修繕	127			北側縦樋取替工事	147		

◆図表 3-13-8 公共施設修繕等履歴調査表

千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績									
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)	
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額
41	役場庁舎	庁舎					誘導灯及び誘導標識バッテリー交換修繕	378	暖房用ボイラー盤改修工事	227			非常用自家発電設備修繕整備	299
							自動火災報知設備形式失効修繕	688						
							防排煙設備形式失効修繕	96						
							建具(職員通用口扉及び宿日直扉)改修工事	929						
							プログラムタイマー親時計取替修繕	382						
							3階廊下 壁クロス張替え修繕工事	361						
							2階廊下 壁クロス張替え修繕工事	238						
							2階食堂 壁クロス張替え修繕工事	194						
42	役場庁舎	公用車駐車場												
43	旭コミュニティー消防センター	消防センター												
44	山田河内コミュニティ消防センター	山田河内分団詰所	H21増築		第二分団量表替え修繕	130	第二分団詰所トイレ修繕	381						
					第二分団詰所しろあり駆除	106								
45	第一分団詰所	消防センター						第一分団詰所シャッター修繕	156					
46	第五分団詰所	消防センター												
47	第三分団詰所	消防センター												
48	防災倉庫	倉庫(旧プール部分)												
49	防災倉庫	倉庫(旧更衣室部分)												
50	防災倉庫	倉庫(小学校敷地内)												
51	防災倉庫	倉庫(いきいきランド敷地内)												
52	オフトーク下條放送センター	放送センター												
53	オフトーク下條放送センター	物置	H9 改修工事											
54	入登山ふれあいパーク	入登山ふれあいパーク												

◆図表 3-13-9 公共施設修繕等履歴調査表

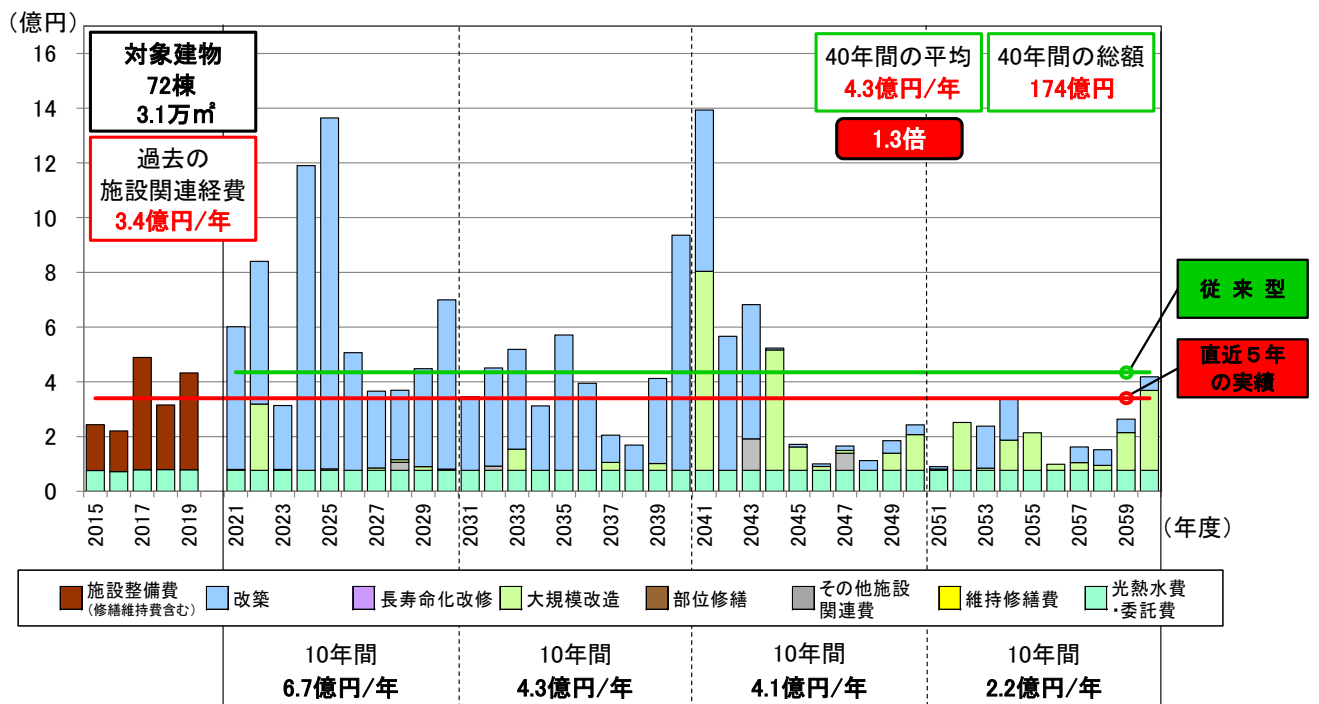
千円単位

No.	施設名	建物名	修繕履歴		直近5年間の実績											
			建設時～平成26年度(2014)		平成27年度(2015)		平成28年度(2016)		平成29年度(2017)		平成30年度(2018)		令和元年度(2019)			
			工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額	工事内容	金額		
55	墓地	トイレ														
56	北又の森公園	便所(北又の森公園)														
57	リフレッシュパーク下條	公衆便所						合併浄化槽漏水改修工事	1,219							
58	リフレッシュパーク下條	休憩施設														
59	リフレッシュパーク下條	受付事務・休憩施設			管理棟漏水修理	135										
60	下條親水公園	トイレ														
61	下條親水公園	休憩施設					かっぱ館照明修繕LED化	67					下條村公共施設プロパンガス設備機器修繕事業(親水公園カっぱ館)		103	
62	下條親水公園	炊事場・トイレ														
63	下條親水公園	公衆用トイレ														
64	榎葉峠パノラマパーク	便所											トイレ不凍栓取替修繕		64	
65	新井展望公園	便所														
66	吉岡城址公園	便所			吉岡城址公園トイレ雨樋修繕	153										
67	バリアフリー型トイレ	公衆トイレ			ショッピングひさわ公衆トイレリニューアル工事	1,004							隣車ショッピングセンター協同組合駐車場公衆トイレ浄化槽放流ポンプ取替工事	292		
													隣車ショッピングセンター駐車場トイレ浄化槽のろ材補充工事	292		

6 今後の維持・更新コスト（従来型）

公共施設において、建築後 40 年前後（従来型）で改築を行った場合、今後 40 年間のコストは総額 174 億円（4.3 億円/年）かかると試算されます。これは、直近 5 年間の施設関連経費 3.4 億円/年の 1.3 倍になります。全体棟数 72 棟に対して、築後 30 年以上経過している建物（図表 3-10）が 23 棟（32%）もあるため、今後 10 年間で長寿命化改修や改築が集中し、対応策を検討する必要があります。

◆図表 3-14 今後の維持・更新コスト（従来型）



第4章 公共施設の実態調査

1 構造躯体の健全性の把握と評価方法

(1) 試算上の区分

個別施設計画策定段階においては、今後の維持・更新コストの試算における区分を「試算上の区分」として設定しています。構造や耐震基準、履歴調査、現地調査等の結果を基に、長寿命化改修に適さない可能性のある建物を簡易に選別しています。(図表 4-1)

工事実施段階においては、躯体の詳細な調査結果（コンクリート圧縮強度等）、及び施設の重要性や利用状況等の観点から総合的に検討した上で「長寿命」または「改築」を最終的に判断していくことになります。

◆図表 4-1 試算上の区分

構造	耐震基準	耐震補強等	試算上の区分	備考
RC SRC S CB	新	—	長寿命	
	旧	済み	長寿命	※1
		未	要調査、改築	耐震補強又は使用不可
W	新	—	改築	
	旧	—		

※1 RC造の場合は、コンクリート圧縮強度 13.5N/mm²以下のもの、S造の場合は、おおむね 40 年以上で腐食や劣化の進行が著しいもの、またこれらの状況が不明な場合は「要調査」となる。

■構造

- RC : 鉄筋コンクリート造
- SRC : 鉄骨鉄筋コンクリート造
- S : 鉄骨造
- CB : コンクリートブロック造
- W : 木造、軽量鉄骨造、小規模建物等

■耐震基準

新耐震基準: 昭和 56 (1981) 年 6 月 1 日以降の建築確認において適用されている基準をいう。

旧耐震基準: その前日まで適用されていた基準をいう。

(2) 劣化状況の評価方法

建物の劣化状況調査を実施しない建物については、以下の方法により構造別に現況劣化度、および総合劣化度を推測し、長寿命化に必要なコストや保全の優先順位の検討に使用します。

【木造】

木造建物においては、耐用年数の40年目においてD判定になると仮定し、現況劣化度を算出し、それぞれの建物の経過年数を加えて総合劣化度の推測を行います。

◆図表 4-2 木造建物劣化度一覧表

経過年数	屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	現況劣化度	総合劣化度
5年未満	A	A	A	A	A	7	7+経過年数
5年以上 20年未満	B	B	B	B	B	26	26+経過年数
20年以上 30年未満	B	B	B	B	B	26	26+経過年数
30年以上 40年未満	C	C	C	C	C	46	46+経過年数
40年以上	D	D	D	D	D	65	65+経過年数

【非木造（RC造、S造等）】

非木造建物においては、耐用年数の60年目においてD判定になると仮定し、現況劣化度を算出し、それぞれの建物の経過年数を加えて総合劣化度の推測を行います。

◆図表 4-3 非木造建物劣化度一覧表

経過年数	屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	現況劣化度	総合劣化度
5年未満	A	A	A	A	A	7	7+経過年数
5年以上 20年未満	B	B	B	B	B	26	26+経過年数
20年以上 30年未満	B	B	B	B	B	26	26+経過年数
30年以上 40年未満	C	C	C	C	C	46	46+経過年数
40年以上 60年未満	C	C	C	C	C	46	46+経過年数
60年以上	D	D	D	D	D	65	65+経過年数

【大規模改修等が実施済の場合】

当該建物に大規模改修等の履歴がある場合は、算出した総合劣化度より15点を減じます。
(総合劣化度の数値が大きいほど、建物の劣化が進んでいることになります。)

2 劣化状況の評価結果

公共施設の劣化状況の評価結果を基に分析を行った結果は、図表 4-4 建物状況一覧表のとおりです。

総合劣化度が 100 を超えるものは以下の 3 棟で、いずれも築 40 年以上が経過している木造建物です。

- ・下條村児童館（下條村児童館_物置）
- ・オフトーク下條放送センター（放送センター）
- ・オフトーク下條放送センター（物置）

◆図表 4-4-1 建物状況一覧表

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					総合劣化度	大規模改修年度等	
通し番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	現況劣化度			
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)							試算上の区分 (※1)		
1	老人福祉センター	集会所施設	RC	地上2 (一部地下1)	1,375	1976	S51	44	旧	済	済			長寿命	C	C	C	C	C	46	75	H17
2	明地原ふれあいセンター	明地原ふれあいセンター	W	地上1 地下1	66	2013	H25	7	新					改築	B	B	B	B	B	26	33	
3	ヤングコミュニハウス	集会所施設	W	2	214	1994	H6	26	新					改築	B	B	B	B	B	26	52	
4	コスモホール	コスモホール	RC	3	2,687	2002	H14	18	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	44	
5	あしたむらんど下條	あしたむらんど下條	SRC	1	1,007	1994	H6	26	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	52	
6	インドアスポーツセンター	体育館	S		1,207	1999	H11	21	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	47	
7	テニスコート	附属棟	CB		56	1989	H元	31	新					長寿命	C	C	C	C	C	46	77	
8	海洋センター	体育館及び管理棟	その他 (非木)		1,102	1981	S56	39	旧	済	-	R2		長寿命	C	C	C	C	C	46	85	
9	弓道場	射場棟・的場棟	W	1	130	1992	H4	28	新					改築	B	B	B	B	B	26	54	
10	村民グラウンド	運動用施設 (H21)	C		42	2009	H21	11	新					改築	B	B	B	B	B	26	37	
11	地域武道センター	地域武道センター	RC	地上1 地下1	687	2013	H25	7	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	33	
12	うまいもの館 (農産加工ふるさと交流センター)	農産物加工	W		242	1996	H8	24	新					改築	B	B	B	B	B	26	50	
13	そばの館	そば打ち体験	W	1	312	1999	H11	21	新					改築	B	B	B	B	B	26	47	
14	そばの城	そばの城	S		1,399	1995	H7	25	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	51	
15	そばの城	保冷库	S		23	1995	H7	25	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	51	
16	そばの城	第二そばの城	S		310	1997	H9	23	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	49	
17	そばの城	そば打ち体験館別館	LGS		62	2017	H29	3	新					改築	A	A	A	A	A	7	10	
18	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	温泉施設	W		608	1989	H元	31	新					改築	C	C	C	C	C	46	77	

◆図表 4-4-2 建物状況一覧表

※1 長寿命:長寿命化改修対象
要調査:耐震診断・耐震補強対象
改築:建替え対象

基準 2020

 : 築50年以上
 : 築30年以上
 : 基準

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					総合劣化度	大規模改修年度等
通し番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	現況劣化度		
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)							試算上の区分(※1)	
19	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス	W		366	1990	H2	30	新				改築	C	C	C	C	C	46	76	
20	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス(増築部分)	W		103	1995	H7	25	新				改築	B	B	B	B	B	26	51	
68	下條村そば乾燥調製所	乾燥調製施設	S		184	2019	R元	1	新				長寿命	A	A	A	A	A	7	8	
69	下條村そば乾燥調製所	そば保管庫	LGS		31	2019	R元	1	新				改築	A	A	A	A	A	7	8	
70	下條村そば乾燥調製所	車庫	LGS		31	2019	R元	1	新				改築	A	A	A	A	A	7	8	
71	下條村そば乾燥調製所	事務所	LGS		20	2019	R元	1	新				改築	A	A	A	A	A	7	8	
21	小学校	小学校(校舎)	RC	地上4(地下一部)	2,954	1975	S50	45	旧	済	済	H15	長寿命	C	C	C	C	C	46	76	H16
22	小学校	小学校(体育館)	S		1,583	1992	H4	28	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	54	
23	小学校	小学校(園工室)	その他(フレック)	1	53	2005	H17	15	新				改築	B	B	B	B	B	26	41	
24	小学校	小学校水泳プール管理棟・機械室	RC	地上1地下1	31	2013	H25	7	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	33	
25	小学校	小学校水泳プール管理棟・更衣室	RC	地上1地下1	69	2013	H25	7	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	33	
72	小学校	物置	LGS		9	2019	R元	1	新				改築	A	A	A	A	A	7	8	
26	中学校	校舎(中学校)	RC		3,325	1984	S59	36	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	82	
27	中学校	体育館(中学校)	SRC		1,383	1984	S59	36	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	82	
28	中学校	渡り廊下地(中学校)渡り廊下	S		50	1984	S59	36	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	82	
29	中学校	渡り廊下地(中学校)陶芸室倉庫	S		56	1984	S59	36	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	82	
30	中学校	渡り廊下地(中学校)用具庫ポンプ室	S		45	1984	S59	36	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	82	
31	中学校	渡り廊下地(中学校)外便所	S		29	1984	S59	36	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	82	
32	中学校	プール管理棟(中学校)	RC	地上1(一部地下1)	117	1987	S62	33	新				長寿命	C	C	C	C	C	46	79	
33	中学校	倉庫(中学校)	LGS		20	2010	H22	10	新				改築	B	B	B	B	B	26	36	
34	学校給食センター	学校給食センター・給食	S		428	2000	H12	20	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	46	
35	下條村児童館	下條村児童館	W	1	500	1981	S56	39	旧				改築	C	C	C	C	C	46	85	
36	下條村児童館	下條村児童館・物置	W		5	1980	S55	40	旧				改築	D	D	D	D	D	65	105	
37	子育て支援センター	子育て支援センター「すくすく」	W		257	2017	H29	3	新				改築	A	A	A	A	A	7	10	
38	下條保育所	下條保育所	W	1	1,079	1990	H2	30	新				改築	C	C	C	C	C	46	76	
39	下條保育所	下條保育所・プール附属棟	W	1	20	1991	H3	29	新				改築	B	B	B	B	B	26	55	
40	いきいきらんど下條	いきいきらんど下條	S	1	2,721	2000	H12	20	新				長寿命	B	B	B	B	B	26	46	

◆図表 4-4-3 建物状況一覧表

※1 長寿命:長寿命化改修対象
要調査:耐震診断・耐震補強対象
改築:建替え対象

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

■:築50年以上 □:築30年以上 基準 2020

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価					総合劣化度	大規模改修年度等	
通し番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	現況劣化度			
						西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)							試算上の区分(※1)		
41	役場庁舎	庁舎	RC	地上3(一部地下1)	2,035	1978	S53	42	旧	済	済	H15		長寿命	C	C	C	C	C	46	73	H17
42	役場庁舎	公用車駐車場	RC	地上3(一部地下1)	150	1986	S61	34	新					長寿命	C	C	C	C	C	46	80	
43	旭コミュニティー消防センター	消防センター	S		88	2000	H12	20	新					長寿命	B	B	B	B	B	26	46	
44	山田河内コミュニティ消防センター	山田河内分団詰所	W		85	1993	H5	27	新					改築	B	B	B	B	B	26	53	
45	第一分団詰所	消防センター	W		100	2009	H21	11	新					改築	B	B	B	B	B	26	37	
46	第五分団詰所	消防センター	W		91	2007	H19	13	新					改築	B	B	B	B	B	26	39	
47	第三分団詰所	消防センター	W		105	2008	H20	12	新					改築	B	B	B	B	B	26	38	
48	防災倉庫	倉庫(旧プール部分)	S		830	1985	S60	35	新					長寿命	C	C	C	C	C	46	81	
49	防災倉庫	倉庫(旧更衣室部分)	CB		112	1985	S60	35	新					長寿命	C	C	C	C	C	46	81	
50	防災倉庫	倉庫(小学校敷地内)	その他(SUS)		14	2010	H22	10	新					改築	B	B	B	B	B	26	36	
51	防災倉庫	倉庫(いばき香ラナ敷地内)	その他(SUS)		14	2010	H22	10	新					改築	B	B	B	B	B	26	36	
52	オフトーク下條放送センター	放送センター	W		92	1979	S54	41	旧					改築	D	D	D	D	D	65	106	
53	オフトーク下條放送センター	物置	W		12	1979	S54	41	旧					改築	D	D	D	D	D	65	106	
54	入登山ふれあいパーク	入登山ふれあいパーク	W	1	38	2003	H15	17	新					改築	B	B	B	B	B	26	43	
55	墓地	トイレ	W		8	1999	H11	21	新					改築	B	B	B	B	B	26	47	
56	北又の森公園	便所(北又の森公園)	W	1	7	2009	H21	11	新					改築	B	B	B	B	B	26	37	
57	リフレッシュパーク下條	公衆便所	W		28	1991	H3	29	新					改築	B	B	B	B	B	26	55	
58	リフレッシュパーク下條	休憩施設	W	1	83	1992	H4	28	新					改築	B	B	B	B	B	26	54	
59	リフレッシュパーク下條	受付事務・休憩施設	W	1	109	1992	H4	28	新					改築	B	B	B	B	B	26	54	
60	下條親水公園	トイレ	W		6	1998	H10	22	新					改築	B	B	B	B	B	26	48	
61	下條親水公園	休憩施設	W		152	1998	H10	22	新					改築	B	B	B	B	B	26	48	
62	下條親水公園	炊事場・トイレ	W		42	1998	H10	22	新					改築	B	B	B	B	B	26	48	
63	下條親水公園	公衆用トイレ	W		5	2000	H12	20	新					改築	B	B	B	B	B	26	46	
64	極楽峠パノラマパーク	便所	W	1	21	1992	H4	28	新					改築	B	B	B	B	B	26	54	
65	新井展望公園	便所	W	1	17	1992	H4	28	新					改築	B	B	B	B	B	26	54	
66	吉岡城址公園	便所	W		30	1989	H元	31	新					改築	C	C	C	C	C	46	77	
67	バリアフリー型トイレ	公衆トイレ	W		33	2001	H13	19	新					改築	B	B	B	B	B	26	45	

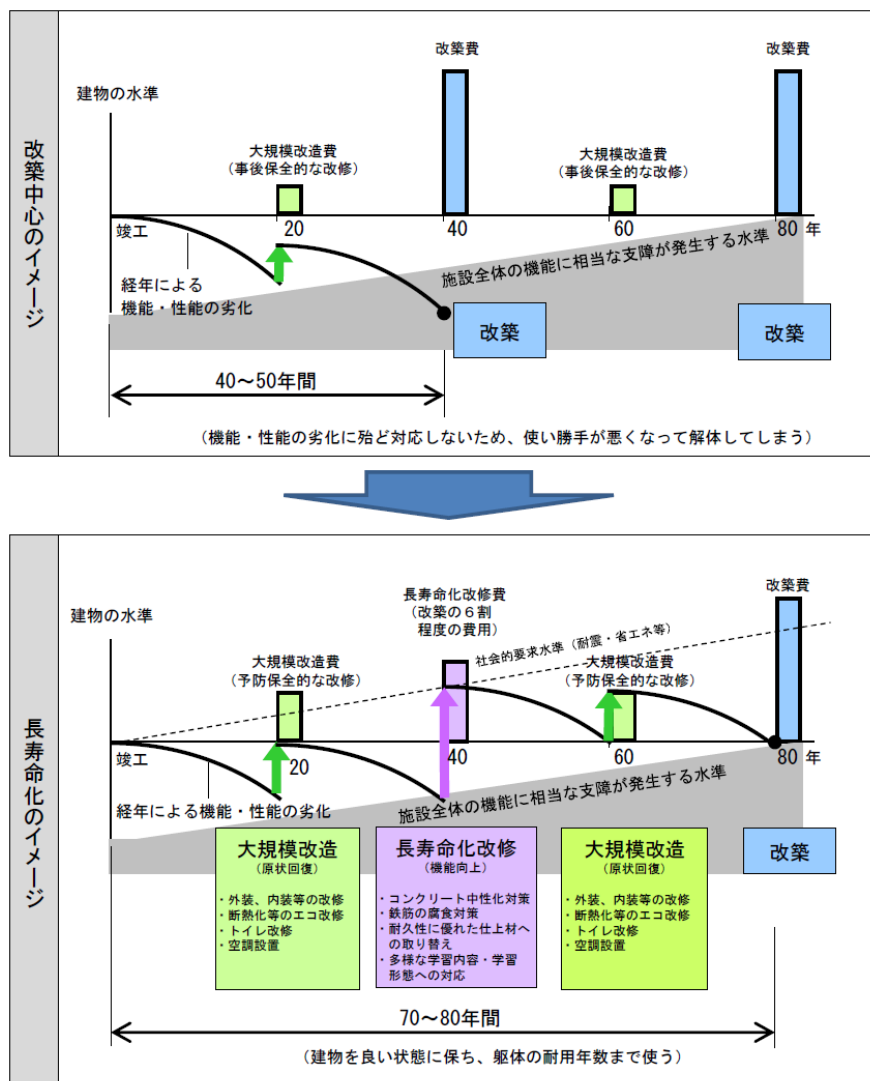
第5章 公共施設長寿命化計画の基本的な方針等

1 公共施設長寿命化計画の基本的な方針

公共施設を常に健全な状態に保ち、安全安心で快適な環境を維持するためには、施設の定期的な点検の実施や老朽化や機能の低下が生じる前に予防的な修繕を行うことで、従来の事後保全での整備と比較して施設を長く使用することができるため、公共施設の長寿命化を図る上で「計画保全」の考え方を基本方針とします。

鉄筋コンクリート造等の大規模な施設整備について、改築を中心もしくは事後保全の維持管理（改築年数 40 年）から、築 20 年程度経過後に機能回復のための予防保全的な改修等、中間期（40 年など）に長寿命化改修、その後も建物の部位ごとの更新周期を勘案し、約 20 年スパンで予防保全的な改修を計画的に行うなど、計画保全による建物の長寿命化（改築年数 80 年）に切り替え、部位改修を併用した整備を行います。

◆図表 5-1 改築中心から長寿命化への転換のイメージ
（「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」平成 27(2015)年 4 月文部科学省）



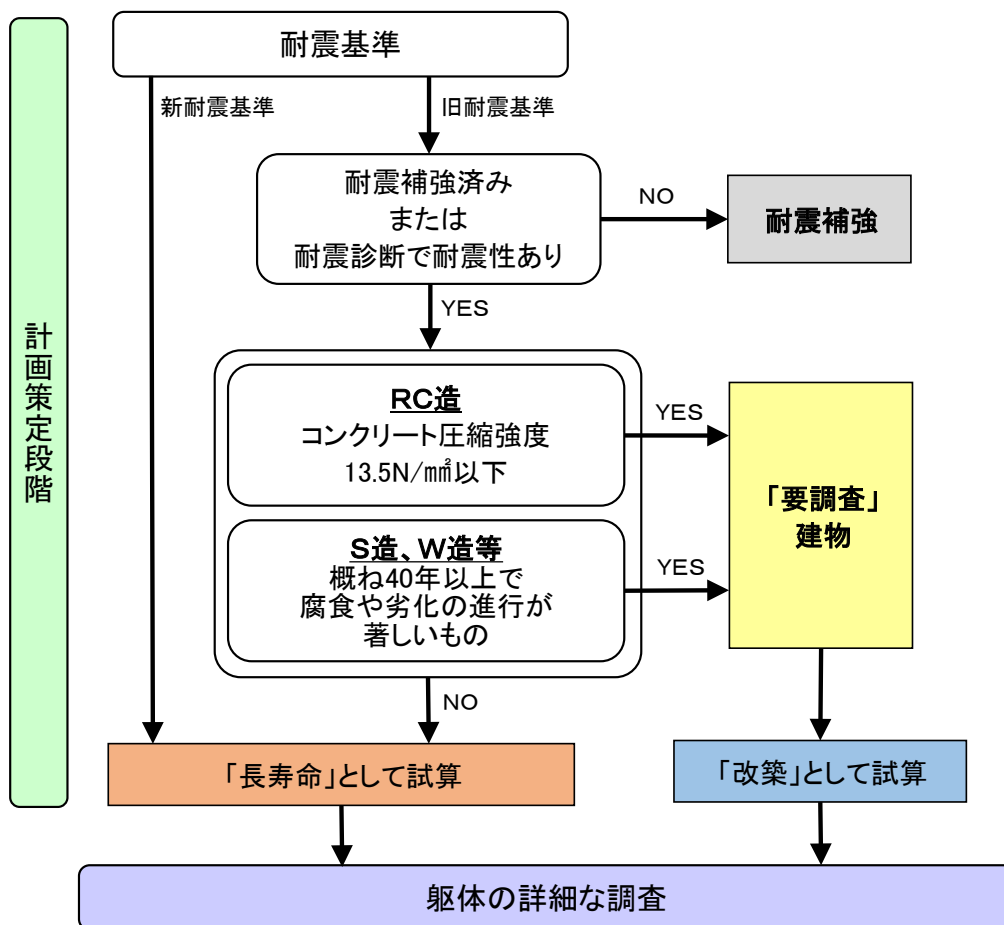
2 改修等の基本的な方針

公共施設の長寿命化には次のようなメリットがあります。

- ① 改築と比較して構造体（柱や梁）の工事が大幅に減少するため、工事費用の縮減や工期の短縮を行うことができる。
- ② 長寿命化改修への転換により、限られた予算でより多くの施設の安全性を確保しつつ、機能の向上を図ることができる。
- ③ 改築と比べて廃棄物排出量や二酸化炭素発生量が減少し、大幅に環境負荷が低減する。

本村においては、詳細診断の結果、長寿命化改修が可能な公共施設は長寿命化することとしますが、実際の長寿命化・改築等にあたっては、ユニバーサルデザインの視点に立ち、人口・利用者数等の将来見通し、財政状況や各種補助制度を総合的に勘案して決定するものとします。

◆図表 5-2 長寿命化判定フロー

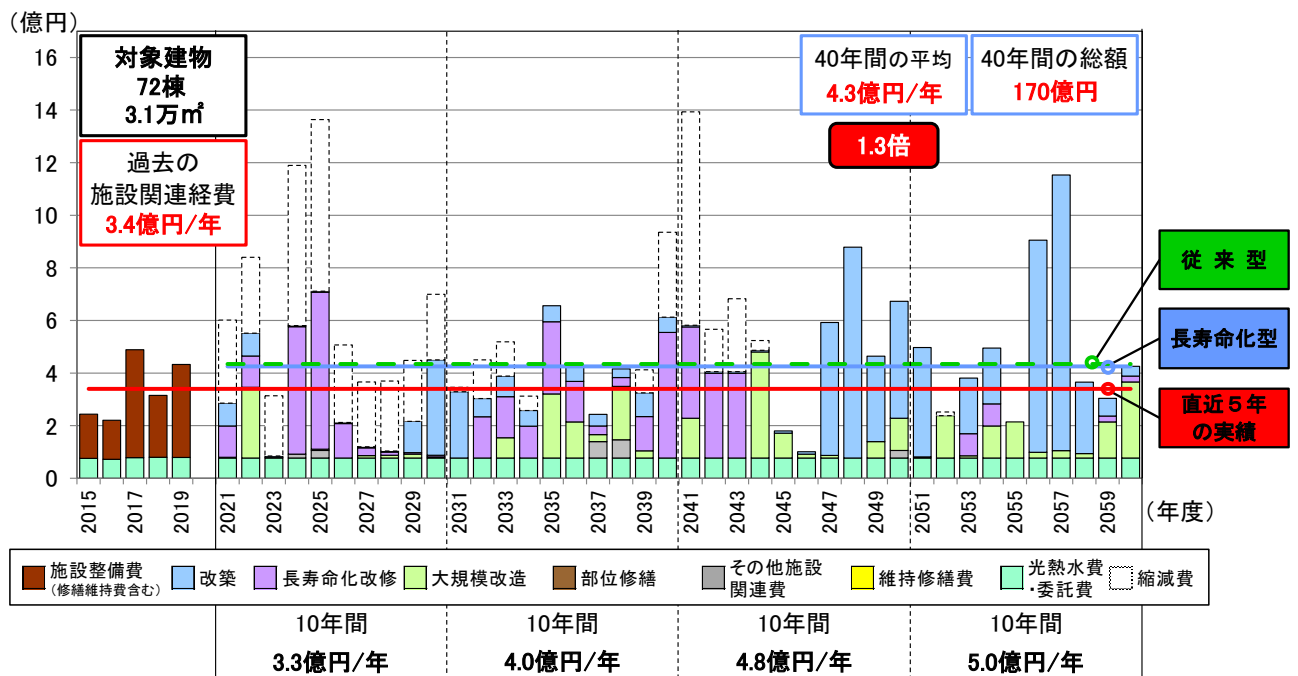


3 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

今後の公共施設の改築による費用集中を避け、将来の費用を縮減していくため、長寿命化により 80 年間使用できるようにした場合、今後 40 年間の維持・更新コストは総額 170 億円（4.3 億円/年）となり、従来の改築中心の場合（図表 3-14）の総額 174 億円より 4 億円、約 2%の縮減となります。

しかし、今後の人口減少を考えると長寿命化だけでは厳しい財政状況になると考えられます。長寿命化だけでなく、将来の人口の減少等を考慮した公共施設の総資産量の適正化について検討します。

◆図表 5-3 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）



コスト試算条件(長寿命化型)

基準年度: 令和 2(2020)年(試算期間: 基準年の翌年度から 40 年間)

改 築: 更新周期 改築、要調査 40 年 長寿命 60~80 年
工事期間 2 年、実施年数より古い建物の改修を 10 年以内に実施

大規模改造: 実施年数 20 年周期
(ただし、改築、長寿命化改修の前後 10 年間に重なる場合は実施しない)

部 位 修 繕: D評価 今後 5 年以内に部位修繕 C評価 今後 10 年以内に部位修繕を実施
(ただし、改築、長寿命化改修、大規模改造を今後 10 年以内に実施する場合を除く)
A評価 今後 10 年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く

単 価 設 定: 総務省 公共施設等更新費用試算ソフト「分類別更新単価」
長寿命化改修 改築単価の 60% 大規模改造 改築単価の 25%

プ ール: 更新周期 50 年 長寿命改修周期 25 年 大規模改修周期 12 年
改築単価 プール建設費を現在価格に換算
長寿命化改修単価 改築単価の 60% 大規模改修単価 改築単価の 25%

4 目標耐用年数の設定

目標耐用年数は、日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」が提案する算定式や施設使用の限界年数の考え方を参考に、図表 5-4 のとおり設定します。

なお、学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成 27（2015）年 4 月文部科学省）では、「適正な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には 70～80 年程度、さらに、技術的には 100 年以上持たせるような長寿命化も可能である。」とされています。

◆図表 5-4 構造に応じた目標耐用年数

目標耐用年数		
鉄筋コンクリート造 鉄骨・鉄筋コンクリート造	鉄骨・ブロック造	木造（小規模建物）
80年	60年	40年

◆図表 5-5 建築全体の望ましい目標耐用年数の級

用途	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造 れんが造	木造
	高品質の場合	普通品質の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質の場合	普通品質の場合			
学校・庁舎	Y。100以上	Y。60以上	Y。100以上	Y。60以上	Y。40以上	Y。60以上	Y。60以上
住宅・事務所 ・病院	Y。100以上	Y。60以上	Y。100以上	Y。60以上	Y。40以上	Y。60以上	Y。40以上
店舗・旅館 ・ホテル	Y。100以上	Y。60以上	Y。100以上	Y。60以上	Y。40以上	Y。60以上	Y。40以上
工場	Y。40以上	Y。25以上	Y。40以上	Y。25以上	Y。25以上	Y。25以上	Y。25以上

建築物の耐久計画に関する考え方（（社）日本建築学会）より

◆図表 5-6 目標耐用年数の級の区分の例

級（Y。）	目標耐用年数		
	代表値	範囲	下限値
Y。150	150年	120～200年	120年
Y。100	100年	80～120年	80年
Y。60	60年	50～80年	50年
Y。40	40年	30～50年	30年
Y。25	25年	20～30年	20年
Y。15	15年	12～20年	12年
Y。10	10年	8～12年	8年
Y。6	6年	5～8年	5年
Y。3	3年	2～5年	2年

建築物の耐久計画に関する考え方（（社）日本建築学会）より

5 更新周期

建物を構成する主要な部位や材質に応じた耐用年数の目安があります。建築物の長寿命化を図るため、更新周期（年数）は、個別の仕様や材料により異なるため、下表に示すとおり部位に応じて一定の幅を持たせる方針とします。

緊急性や重要性等を考慮し、施設本体の長寿命化修繕改修を優先的に実施します。

また、比較的大規模な修繕工事においては、その工事と関連した部位を同時に措置することが合理的となり、修繕費用の低減を図ることが可能となります。

◆図表 5-7 改修周期と改修内容の例

築年数	事業区分	工事内容
0 年	新築(改築)	建物の新設
20 年	大規模改造(原状回復等)	内外装・設備の更新
40～45 年	長寿命化改修(機能向上)	内外装・設備の更新 必要に応じて、躯体の改質工事
60～65 年	大規模改造(原状回復等)	内外装・設備の更新

◆図表 5-8 主な改修工事と関連部位・機器等の例

部位・設備等	主な改修工事	同時に措置した方が良い 部位・設備等の例	更新・改修 周期の目安
外 壁	仕上げ改修(塗装、吹付、タイル補修等)	シーリング、外部建具、笠木、樋、断熱材	15～30 年 仕上げ材による
	クラック補修、浮き補修	シーリング、外部建具、笠木	10～15 年
	建具改修(サッシ、カーテンウォール等)	シーリング	約 40 年
屋 根	防水改修	排水溝(ルーフトレン)、笠木、屋上手すり、設備架台、断熱材	20～30 年
電 気 設 備	受変電設備改修	分電盤、変圧機、コンデンサ、幹線	25～30 年
空 調 設 備	冷暖房設備(ファンコイル、空調機)改修	ポンプ、冷却塔、配管等、屋上防水	15～20 年
	熱源改修	配管等	15～20 年
給排水衛生設備	給排水設備改修	ポンプ、受水槽配管(冷温水管)等	15～30 年

(公共建築の部位・設備の特性等を踏まえた中長期修繕計画策定及び運用のためのマニュアル(平成17年6月)より抜粋)

※ その他、ストックに対する主な工事として、耐震性能向上、環境性能向上、バリアフリー化等を目的とした改修を行う場合も想定されますが、劣化や機能停止への対処として行われる性質のものではないため、本整理の対象外としました。ただし、施設の実情等に応じて、これらの改修工事と修繕を同時に行うことも検討する必要があります。

第6章 公共施設適正配置に関する基本方針等

1 公共施設適正配置の方向性の検討

公共建築物を新設する際には、既存施設を廃止、または、複合化、集約化をするなど施設の保有総量の縮減に取り組みます。また、費用対効果を考慮し、単独施設の新規の整備については必要性等を十分に検討します。

さらに前項までの実態調査の結果を踏まえ、総合管理計画で掲げた「統合や廃止の推進方針」により、公共施設の総量の適正化（縮減）を図るとともに、継続して使用していく施設については長寿命化（保全）を行い、地域のニーズ・住民サービス向上に対応した公共施設の適正配置の方向性を検討していく必要があります。

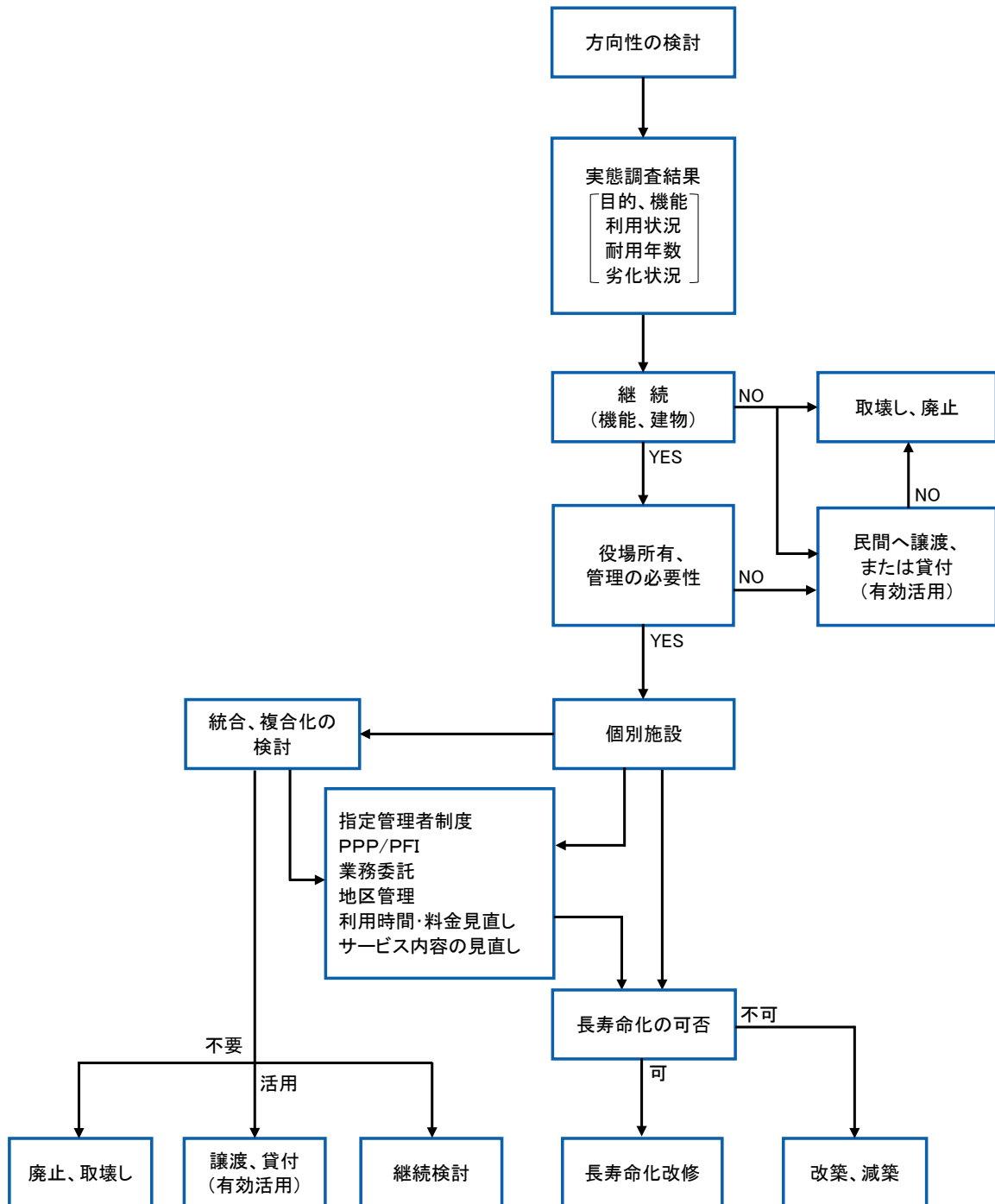
2 適正配置の方向性の考え方

- ① 機能面と建物自体の状況を勘案して、適正配置の方向性を検討します。
- ② 地域の人口、施設の利用状況等から今後の姿をイメージして適正規模の検討や存続・廃止の検討を行います。
- ③ 公共施設の更新や大規模改修の実施時期に合わせ、施設の適正規模の検討や存続・廃止の検討、周辺に位置する施設の集約化や複合化を検討し、機能維持を図りながら施設総量の縮減や規模の適正化を目指します。
- ④ 検討の結果、集約化や複合化等ができないときは減築します。
- ⑤ 統合・廃止により余剰となった施設については、取り壊しを行い、安全安心の確保や景観の確保及び維持管理費の削減を図ります。
- ⑥ 民間企業のもつノウハウや資金を積極的に導入するなど、施設の整備や管理における官民の役割分担の適正化を図り、財政負担の軽減とサービス水準の向上を図ります。

3 今後の方向性の考え方

今後の方向性を考えるにあたっては、下表のフローをもとに検討します。

◆図表 6-1 今後の方向性検討フロー



4 今後の方向性の定義

ソフト（建物の機能）とハード（建物）の両面から、個別施設について今後の方向性を検討し、下表のとおり整理します。

◆図表 6-2 今後の方向性の定義表

区分	方向性	内容
機能	継続	機能を現状のまま継続する
	集約	同一用途の施設を一つの建物に集める
	統合	別々の用途を有する施設を一つの建物に集める
	移転	集約・統合・建物移転により、機能を移転させる
	転用	現用途を廃止し、他用途への転用を行う
	廃止	施設（建物）の現用途の廃止を行う
	継続検討	将来の施設の整備方針を継続検討する
建物	継続	建物を現状のまま継続する
	譲渡	建物を「無償」または「有償」で民間に譲渡する
	貸付	建物を「無償」または「有償」で民間に貸付ける
	改築	建物を建替える
	集約	同一用途の施設を一つの建物に集める
	複合	別々の用途の施設を一つの建物に集める
	移転	移転して建替える
	減築	建物を改築する際に床面積を減らすこと
	取壊し	用途廃止した施設の建物を解体する
	継続検討	将来の建物の整備方針を継続検討する

5 学校施設の目指すべき姿

文部科学省の「学校施設整備基本構想の在り方について」において示された「安全性」、「快適性」、学習活動への適応性、「環境への適応性」、「地域の拠点化」の観点から次のとおりとします。

① 安全性

- ・ 災害対策（地震に強い学校施設、防災機能を備えた学校施設）
- ・ 防犯、事故対策（安全で安心な学校施設）

② 快適性

- ・ 快適な学習環境
- ・ 教職員に配慮した環境

③ 学習活動への適応性

- ・ 主体性を養う空間の充実
- ・ 効果的、効率的な施設整備（ICT環境等）
- ・ 運動環境の充実
- ・ 伝統や文化に関する教育の充実
- ・ 外国語教育の充実
- ・ 学校図書館の活用
- ・ キャリア教育、進路指導の充実
- ・ 特別支援教育の推進

④ 環境への適応性

- ・ 環境を考慮した学校施設（エコスクール）

⑤ 地域の拠点化

- ・ 安全で安心な学校施設
- ・ バリアフリーに配慮した環境
- ・ 地域に開かれた学校とするための環境

第7章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準等

1 学校施設における改修等の整備水準

文部科学省は「学校施設の長寿命化計画策定の手引」において、「改修（特に長寿命化改修）の実施に当たっては、単に数十年前の建築時の状態に戻すのではなく、構造体の長寿命化やライフラインの更新等により建物の耐久性を高めるとともに、省エネルギー化や多様な学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的な要請に応じるための改修を行うことが重要である。」としています。

長寿命化において配慮すべき性能として、安全安心に学べる教育環境とし、少子高齢化や小・中学校の地域としての役割（避難所、地域コミュニティの場等）を踏まえ、学校生活の場として必要な環境の確保・維持や、教育のICT化、省エネルギー化、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、防災・防犯等の社会的要求に対応した機能付加など、ニーズや費用等を勘案しながら整備を進めていきます。

また、他の公共施設についても、改修等の基本的な方針を踏まえ、必要に応じ改修時等には必要な整備水準の検討を行います。

改修等の整備水準検討表を図表 7-1 に示します。

◆図表 7-1 改修等の整備水準検討表（下條小学校、下條中学校）

		改修案 (内部改修と同時に実施し機能向上を図る改修)				
		改修メニュー(整備レベル)				既存の整備レベル
部位		高			低	
外部仕上げ	屋根・屋上	ステンレス製屋根 葺き替え	ガルバリウム鋼板製 屋根葺き替え	カラー鉄板屋根 葺き替え	屋根塗装	カラー鉄板屋根
	外壁	外断熱パネル	外壁塗装 (光触媒フッ素樹脂塗材)	内断熱	外壁塗装 (防水型複層塗材)	外断熱パネル コンクリート打放し+塗仕上げ (一部タイル張)
	外部開口部 (校舎)	サッシ交換 (Low-e複層ガラス)	サッシ交換 (カバー・はつり工法) (複層ガラス等)		既存サッシの強化ガラス交換	アルミサッシ 複層ガラス
	外部開口部 (体育館)	サッシ交換 (Low-e複層ガラス)	サッシ交換 (カバー・はつり工法) (複層ガラス等)		既存サッシの強化ガラス交換	アルミサッシ 複層ガラス
内部仕上げ	内部仕上げ (教室等)	内装の全面撤去・更新 (木質化)	床、壁、天井撤去・更新	床補修 壁、天井塗替え	黒板・ロッカー等更新	黒板更新
	トイレ	内装の全面撤去・更新 ドライ化	内装の全面撤去・更新	床補修 壁、天井塗替え	洗浄機能付き便座	洋式化
省エネ化	電気設備	LED照明に交換 (人感センサー、照度センサー付)	LED照明に交換	蛍光灯(Hf)照明更新		LED(一部蛍光灯)
	給排水衛生設備	節水型便器、 小便器(センサー付)	節水型便器			小便器(センサー付)
	空調設備	ヒートポンプ式 マルチエアコン	中央方式	エアコン	FF式ヒーター	エアコン
バリアフリー	建築	スロープ、手すり	案内板、カウンター	誘導ブロック	車椅子対応駐車場	スロープ、手すり 一部スロープ、手すり
	トイレ	多目的トイレ	車椅子用トイレ	校庭開放用		多目的トイレ
	昇降機	車椅子対応 エレベーター	乗用エレベーター			なし
防災・防犯	建築	非構造部の耐震化	構造部の耐震化			構造部の耐震化 非構造部の耐震化
	自家発電設備	非常用自家発電設備	発電機(ポータブル)			なし
	インターホン	モニター付き	管理室、教室			あり
	防犯カメラ	防犯カメラ	防犯カメラ(正面玄関)			正面玄関
	防災設備	災害時飲料用 受水槽ステンレス製	災害時飲料用 受水槽FRP製			なし

2 維持管理の項目・手法等

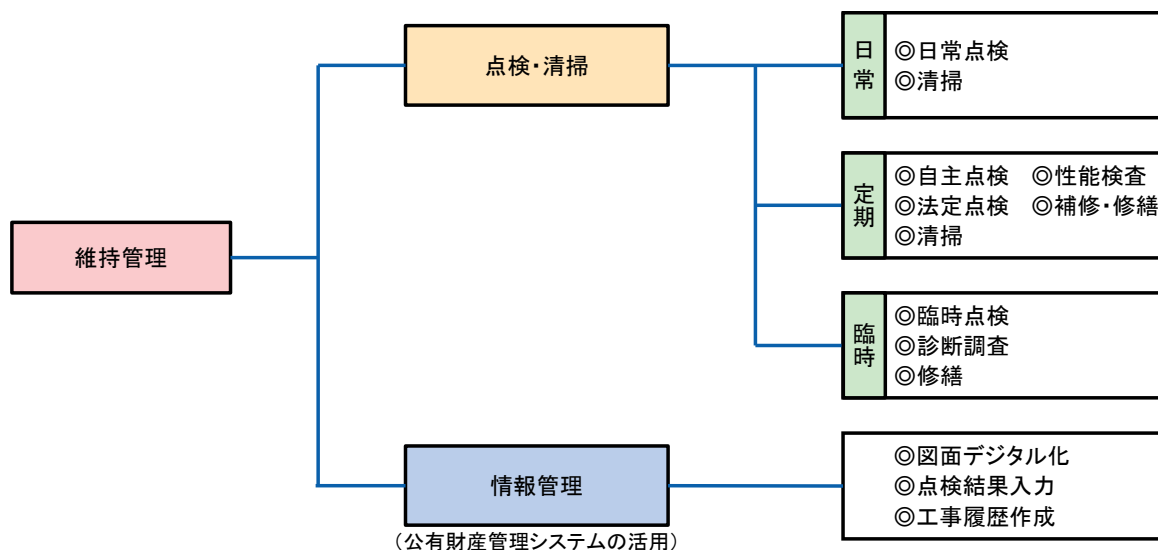
長寿命化を図るためには、定期的に改修工事を行うだけでなく、日常的、定期的に施設の点検や清掃、情報管理を行う必要があります。

日常的、定期的に維持管理を行うことで、建物の劣化状況を詳細に把握でき、より早急に異常に気付くことができるため、施設に応じた維持、改修内容や時期を計画に反映することができます。

◆図表 7-2 維持管理の項目・手法例

維持管理分類	項目	内 容	頻 度	主な担当者
日常的な点検	日常点検	機器及び設備について、異常の有無、兆候を発見する。	毎日	施設管理者、所管課
清掃	清掃	快適な環境を維持しながら建物の仕上材や機器の寿命を延ばすため、塵や汚れを除去する。	各点検に合わせて随時実施	施設管理者、専門業者
定期的な点検	自主点検	機器及び設備の破損、腐食状況を把握し、修理・修繕等の保全計画を立てる。	1週、1ヶ月、半年、1年等周期を設定	施設管理者、所管課
	法定点検	自主点検では確認できない箇所や、法的に定められた箇所に関して、専門業者により点検する。		専門業者
臨時的な点検	臨時点検	日常、定期点検以外に行う臨時点検。	故障警報、気象情報等により、随時実施	施設管理者、所管課、専門業者
情報管理	図面デジタル化	建築図面をデジタル化・管理し、公有財産管理システムに格納し、点検や現状把握の際に活用する。	随時	総務課、所管課
	点検結果入力	公有財産管理システムに点検・工事の履歴を入力し、各公共施設の現状把握や計画への反映に活用する。	各点検に合わせて随時実施	総務課、所管課
	工事履歴作成		改修・修繕後に実施	総務課、所管課

◆図表 7-3 管理の項目



第8章 施設類型別の個別施設計画

1 個別施設計画（中・長期計画）について

個別施設計画は、各施設の実状と課題を踏まえ、公共施設の適正配置、長寿命化、改修等における基本方針をもとに、施設類型別に今後の対策の方向性や改修・改築の時期などの内容や推計事業費を年度計画（中・長期計画）に落とし込んだものです。

公共施設の老朽化、人口減少・少子高齢化による厳しい財政状況、ライフスタイルの多様化などによる住民ニーズの変化などにより、現状のまま維持していくことは困難な状況です。

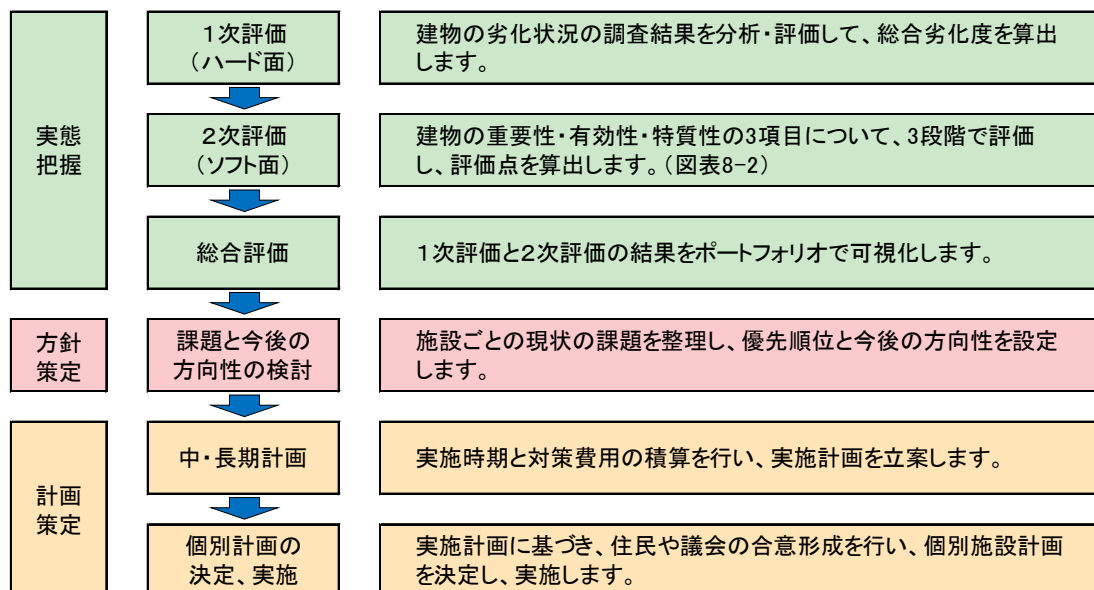
本当に必要か、持続可能かを長期的な視点をもって、この機会に再度見直すことにより、村民や利用者の方々に安全安心で質の高い施設サービスを提供するとともに、持続可能な財政運営を目指していきます。

2 優先順位の考え方

図表 8-1 のフローにより優先順位を検討しますが、主な視点は次のとおりです。

- ① 安全性……緊急性、耐震性、長寿命化、障害の排除
- ② 機能性……原状回復、防災・防犯、省エネ
- ③ 経済性……ライフサイクルコストの低減
- ④ 代替性……他に代替がないもの
- ⑤ 社会性……社会的ニーズ（洋式トイレ、LED、ユニバーサルデザインなど）

◆図表 8-1 優先順位判断と計画策定フロー



◆図表 8-2 2次評価（ソフト面）の評価方法

2次評価は、重要性、有効性、特質性の3つの区分において、各評価項目に該当する項目の数によって、「3」、「2」、「1」の3段階で評価します。

各区分には、重みづけの係数を設定し、評価点と係数を乗じたものを合計して評価点を算出します。

2次評価点＝総和(各区分の評価点×重みづけの係数)

区分の重みづけ係数	
重要性	1.00
有効性	0.75
特質性	0.50

区分	評価	係数	評価項目
重要性	3:該当項目4~5 2:該当項目2~3 1:該当項目0~1	1.00	1 法律等により設置が義務付けられている。
			2 この施設が存在しなければ、多くの村民の日常生活に支障が出る。
			3 施策を実現する上で必要不可欠な施設である。
			4 設置目的の社会的要請が、設置当時と同様にある(ほとんど低下していない)。
			5 避難所に指定されている等、災害時に必要な施設である。
有効性	3:該当項目4~5 2:該当項目2~3 1:該当項目0~1	0.75	6 設置目的と現在の利用形態が合致している。
			7 施設設置当時から、稼働率・利用者数が50%以上減少していない。
			8 収入が減少傾向にない。(収入のない施設は非該当)
			9 投票所等にも幅広く活用可能で汎用性の高い施設。
			10 公共性が高い(一部の個人・団体が使っているのではない)。
特質性	3:該当項目4~6 2:該当項目2~3 1:該当項目0~1	0.50	11 建物自体に歴史的、文化的、象徴的価値がある。
			12 他の建物で代替えができない(他の建物では設置目的が達成できない)。
			13 近隣の自治体との広域的な連携ができない。
			14 浸水想定区域・土砂災害警戒区域内には設置されていない。
			15 施設整備に関し、国県補助金、記載の償還などの制約がある。
			16 多くの村民から設置継続を要望されている。

3 施設類型別の個別施設計画

施設類型別の個別施設計画表の記載内容について説明します。

① 基礎調査表

建物の基本情報と利用状況等の現状、劣化調査結果（1次評価）とソフト面の評価（2次評価）の結果を、施設類型別の建物ごとに整理しています。

② 総合評価

1次評価と2次評価の点数により、ポートフォリオで表したものです。

1次評価点、2次評価点がともに高い建物は、最も優先順位が高いと判断します。

③ 中・長期計画

建物ごとの残存耐用年数、直近の実施計画、適正配置の検討結果、長寿命化する建物は、20年周期の改修時期、費用を推計しています。

改築単価は、総務省 公共施設等更新費用試算ソフト「分類別更新単価」より設定しています。なお、事業費をすでに個別に算出している場合は、その事業費を費用計上します。

費用の推計には、文部科学省提供の「エクセルソフト」を使用し、今後、同規模で更新した場合の必要コストを試算しています。

◆図表 8-3 施設類型別更新・改修単価表

施設類型別	改築	長寿命化改修	大規模改造
文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、行政系施設	40 万円/㎡	24.0 万円/㎡	10.00 万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、その他	36 万円/㎡	21.6 万円/㎡	9.00 万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援施設、公園	33 万円/㎡	19.8 万円/㎡	8.25 万円/㎡

④ 主な課題と今後の方向性

1次評価、及び2次評価の結果、現段階での課題を建物ごとに記載しています。

公共施設の適正配置の基本方針を踏まえた当該施設の今後の方向性の検討結果を記載しています。

今後、この計画をもとに住民や議会での合意形成を図りながら実施していくこととなります。具体的な実施計画があるものについては、その旨を記載しています。

なお、この計画は、人口の変化、社会経済情勢、国の補助制度などの動向により、柔軟に見直すこととします。

4 施設類型別の個別施設計画表

施設類型別に計画を行います。

- (1) 文化系施設
- (2) 社会教育系施設
- (3) スポーツ・レクリエーション系施設
- (4) 産業系施設
- (5) 学校教育系施設
- (6) 子育て支援施設
- (7) 保健・福祉施設
- (8) 行政系施設
- (9) 公園
- (10) その他

(3) スポーツ・レクリエーション系施設①

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

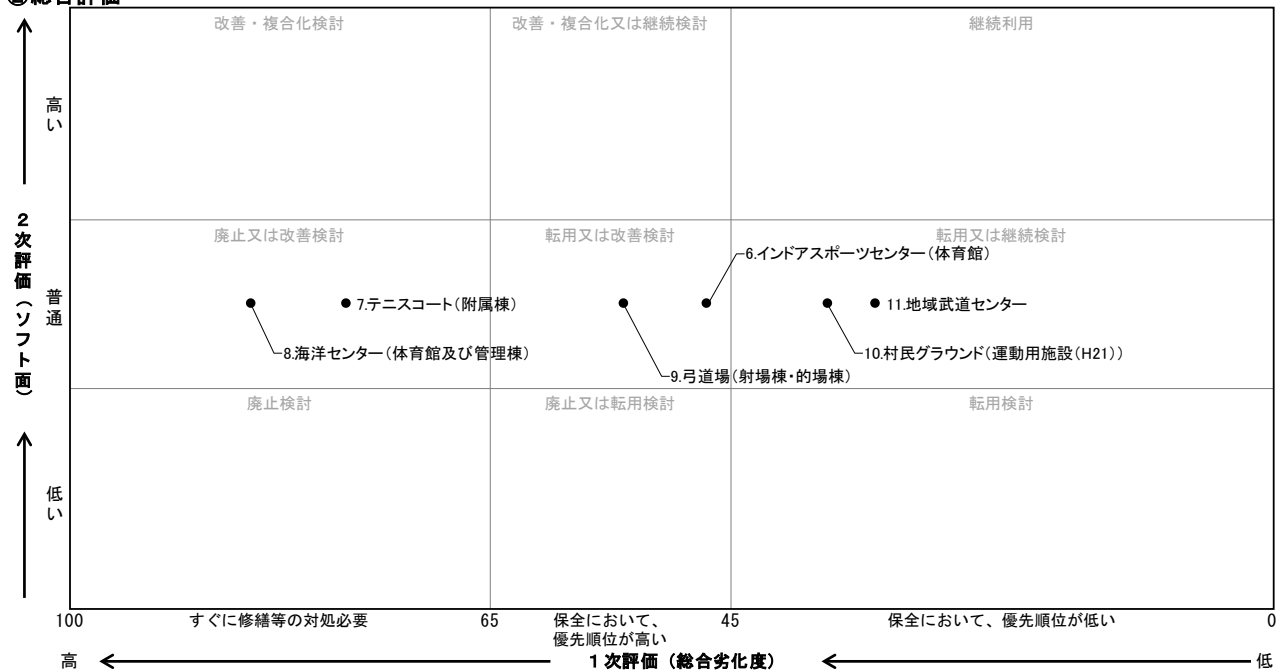
スポーツ施設

①基礎調査表

番号	施設名	建物基本情報							管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価(2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果(1次評価)		
		建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積(m ²)	建築年度				築年数	重要性	有効性	特質性		評価	試算上の区分(※1)	躯体以外の総合劣化度
6	インドアスポーツセンター	体育館	曉沢2457番地1	教育委員会	スポーツ施設	S	1,207.40	H11(1999)	21	直営	体育館	無	2	2	2	4.50		長寿命	47
7	テニスコート	附属棟	曉沢8533番地1	教育委員会	スポーツ施設	OB	56.25	H元(1989)	31	直営	テニスコート附属棟	無	2	2	2	4.50		長寿命	77
8	海洋センター	体育館及び管理棟	曉沢8537番地	教育委員会	スポーツ施設	その他(詳不)	1,102.30	S56(1981)	39	直営	体育館	無	2	2	2	4.50	R元 耐震診断 H29 体育館天井バネ補修工事 H27 体育館照明修繕、LED照明	長寿命	85
9	弓道場	射場棟・的場棟	曉沢8532番地1	教育委員会	スポーツ施設	W	129.77	H4(1992)	28	直営	旧土壌	無	2	2	2	4.50	H29 的場照明修繕工事	改築	54
10	村民グラウンド	運動用施設(H21)	曉沢8524番地	教育委員会	スポーツ施設	C	42.00	H21(2009)	11	直営	グラウンド附属棟	無	2	2	2	4.50	H29 浄化槽コントローラ修繕工事	改築	37
11	地域武道センター	地域武道センター	曉沢8444番地1	教育委員会	スポーツ施設	RC	686.80	H25(2013)	7	直営	柔道場、剣道場	無	2	2	2	4.50	H30 堅礎修繕工事 H27 柔道場床修繕工事	長寿命	33

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断・耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



(3) スポーツ・レクリエーション系施設②

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

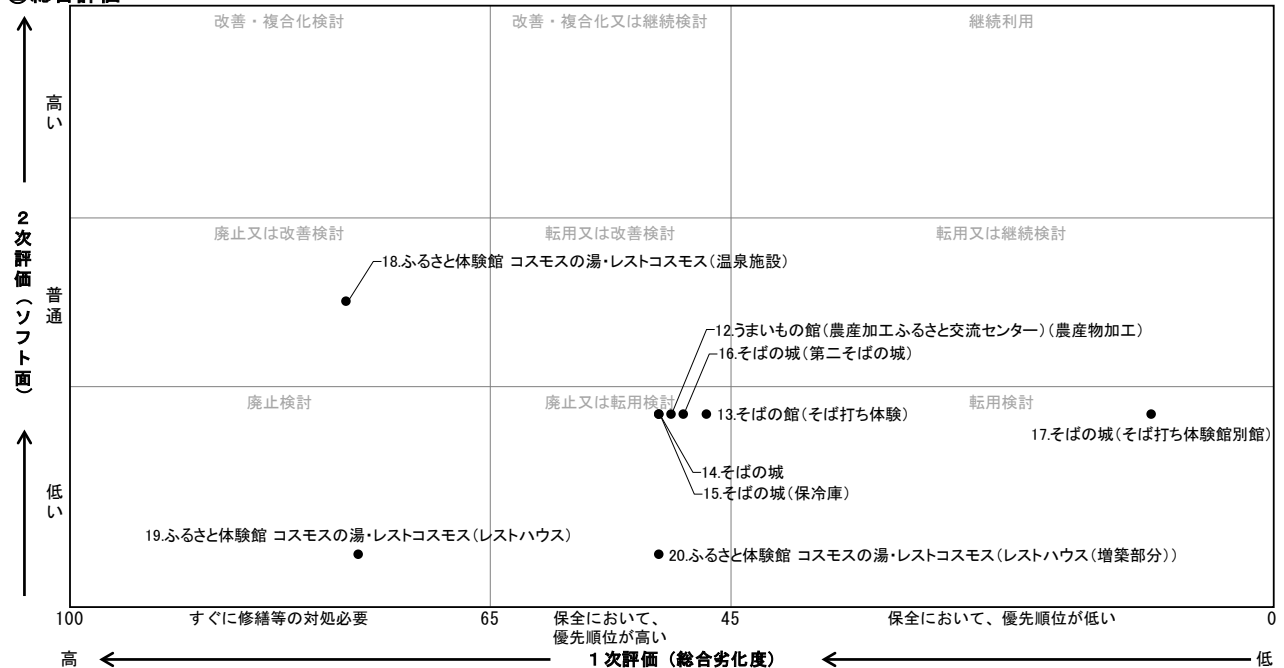
レクリエーション施設・観光施設

①基礎調査表

番号	施設名	建物基本情報							管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価(2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果(1次評価)		
		建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積(m ²)	建築年度				築年数	重要性	有効性	特質性		評価	試験上の区分(※1)	躯体以外の総合劣化度
12	うまいもの館(農産加工ふるさと交流センター)	農産物加工	睦沢2514番地7	振興課	レクリエーション施設・観光施設	W	242.10	H8(1996)	24	貸付	道の駅 信濃路下條 うまいもの館	無	1	2	2	3.50	H30 浄化槽放流ポンプ取替修繕等、自動ドア仕様変更工事 H29 施設改修、裏側差出屋根修繕工事	改築	50
13	そばの館	そば打ち体験	睦沢2514番地5	振興課	レクリエーション施設・観光施設	W	312.49	H11(1999)	21	貸付	道の駅 信濃路下條 そば打ち体験館	無	1	2	2	3.50	H29 放流ポンプ取替工事	改築	47
14	そばの城	そばの城	睦沢4331-5	振興課	レクリエーション施設・観光施設	S	1,398.90	H7(1995)	25	貸付	道の駅 信濃路下條	無	1	2	2	3.50	R元・H30 浄化槽修繕等工事 R元 1階LED化工事 H29 冷暖房設備改修工事 H27 男女トイレ改修工事	長寿命	51
15	そばの城	保冷库	睦沢4331-5	振興課	レクリエーション施設・観光施設	S	22.68	H7(1995)	25	貸付	道の駅 信濃路下條 保冷库	無	1	2	2	3.50		長寿命	51
16	そばの城	第二そばの城	睦沢4331-5	振興課	レクリエーション施設・観光施設	S	309.51	H9(1997)	23	貸付	道の駅 信濃路下條	無	1	2	2	3.50		長寿命	49
17	そばの城	そば打ち体験館別館	睦沢4331-5	振興課	レクリエーション施設・観光施設	LGS	61.50	H29(2017)	3	貸付	道の駅 信濃路下條 そば打ち体験館別館	無	1	2	2	3.50	H29 そば打ち体験館別館新築工事	改築	10
18	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	温泉施設	睦沢3405番地	振興課	レクリエーション施設・観光施設	W	607.57	H元(1989)	31	直営	下條温泉郷 コスモスの湯	無	2	2	2	4.50	R元 露天風呂階段部防滑加工、休憩室畳修繕工事 H30 浴室左官改修、浄化槽修繕等、女子更衣所トイレ改修工事	改築	77
19	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス	睦沢3405番地	振興課	レクリエーション施設・観光施設	W	366.43	H2(1990)	30	貸付	下條温泉郷 コスモスの湯 レスト秋桜	無	1	1	1	2.25	R元 プロパンガス設備機器修繕、浄化槽放流ポンプ取替工事	改築	76
20	ふるさと体験館 コスモスの湯・レストコスモス	レストハウス(増築部分)	睦沢3405番地	振興課	レクリエーション施設・観光施設	W	102.51	H7(1995)	25	貸付	下條温泉郷 コスモスの湯 レスト秋桜(増築部分)	無	1	1	1	2.25		改築	51

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断、耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



(5) 学校教育系施設①

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

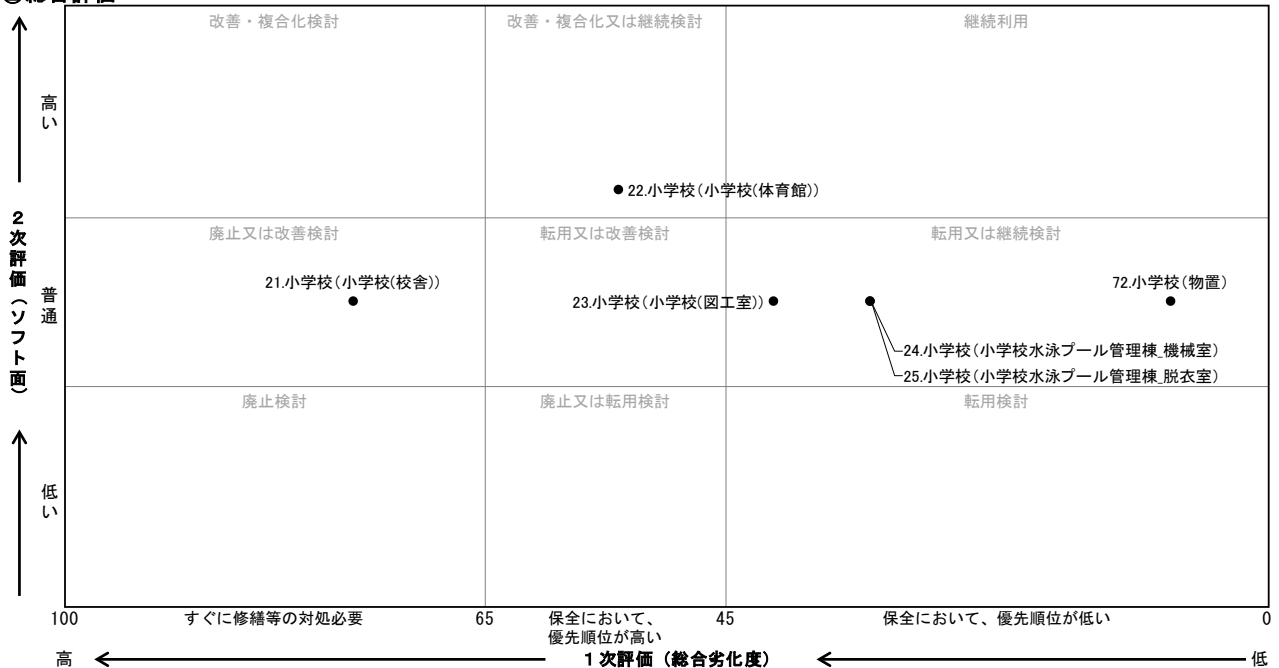
学校

①基礎調査表

建物基本情報										現 状									
番号	施設名	建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価		試算上の区分 (※1)	躯体以外の総合劣化度
21	小学校	小学校(校舎)	睦沢8844番地1	教育委員会	学校	RC	2,953.71	S50 (1975)	45	直営	小学校 校舎	無	2	2	2	4.50	R元-H29 長寿命化改良工事 R元 2・3階廊下手洗赤水対策給水配管取替工事 H30 トイレ系統排水管等改修工事	長寿命	76
22	小学校	小学校(体育館)	睦沢8844番地1	教育委員会	学校	S	1,583.00	H4 (1992)	28	直営	小学校 体育館	有	3	2	2	5.50	R元 ステージ及びミーティングルームLED化工事 H27 外部改修、防災機能強化事業、屋根塗装工事	長寿命	54
23	小学校	小学校(図工室)	睦沢8844番地1	教育委員会	学校	その他(プレ)	52.89	H17 (2005)	15	直営	小学校 図工室	無	2	2	2	4.50		改築	41
24	小学校	小学校水泳プール管理棟 機械室	睦沢8844番地1	教育委員会	学校	RC	30.60	H25 (2013)	7	直営	小学校 プール機械室	無	2	2	2	4.50		長寿命	33
25	小学校	小学校水泳プール管理棟 脱衣室	睦沢8844番地1	教育委員会	学校	RC	69.00	H25 (2013)	7	直営	小学校 プール脱衣室	無	2	2	2	4.50		長寿命	33
72	小学校	物置	睦沢8844番地1	教育委員会	学校	LGS	9.26	R元 (2019)	1	直営	小学校 物置	無	2	2	2	4.50		改築	8
A	小学校	プール	睦沢8844-1	教育委員会	学校	-	-	H25 (2013)	7	直営	小学校 プール	/	/	/	/	/	R元 プール横排水管修繕 H29 日除けテント修繕工事 H28 入口ネットフェンス新設	/	/

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断・耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



残存使用年数

△ 大規模改造 (20年目)

● 長寿命化改修 (40年目)

○ 大規模改造 (60年目)

◇ 改築

■ 部位修繕 その他

③中・長期計画

(百万円)

R3-R12										R13-R22										R23-R32										R33-R42										番号					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40						
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21					
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		22				
2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6			23			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0				24		
														○																														25	
														△																															72
														△																															
																																								合計					

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
21	小学校	小学校(校舎)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
22	小学校	小学校(体育館)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
23	小学校	小学校(図工室)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
24	小学校	小学校水泳プール 管理棟 機械室	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
25	小学校	小学校水泳プール 管理棟 脱衣室	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
72	小学校	物置	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
A	小学校	プール	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続

(5) 学校教育系施設②

学校 その他教育施設

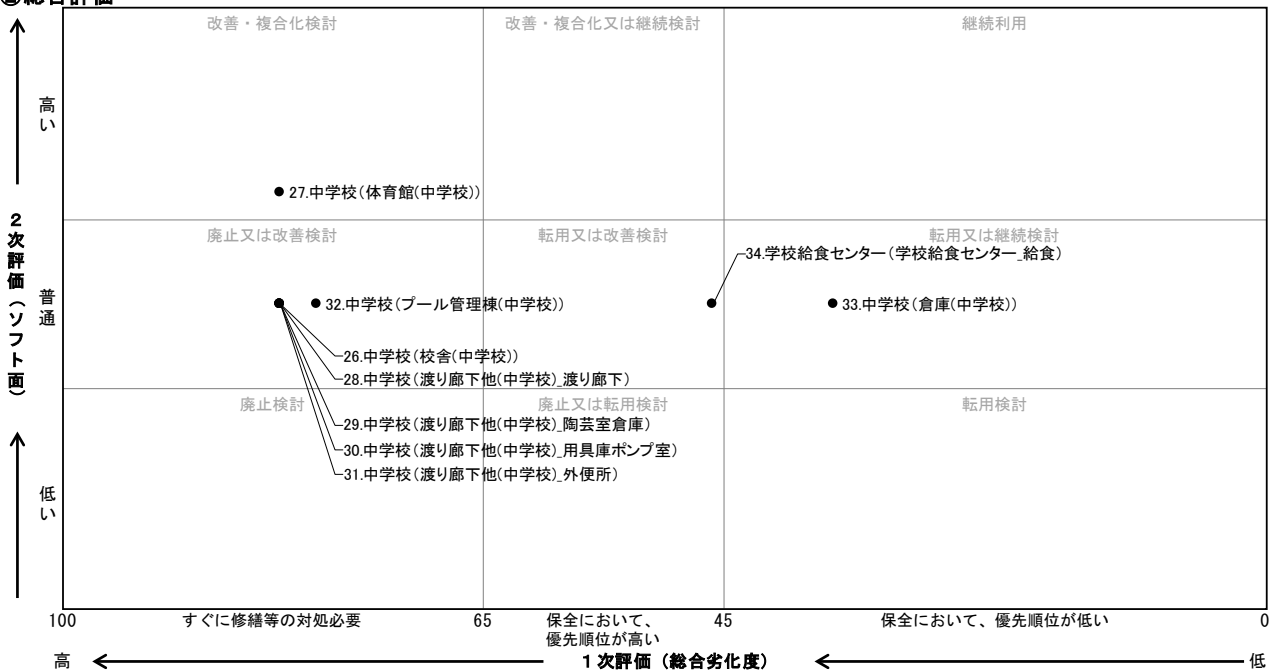
2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

番号	施設名	建物基本情報							管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価(2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果(1次評価)		
		建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積(m ²)	建築年度				築年数	重要性	有効性	特質性		評価	試験上の区分(※1)	躯体以外の総合劣化度
26	中学校	校舎(中学校)	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	RC	3,325.00	S59(1984)	36	直営	中学校 校舎	無	2	2	2	4.50	R元-H30 空調設備設置工事 R元 校舎一階照明LED化、屋内消火栓修繕工事 H28 大規模改造、汚水雑排水柵改修工事	長寿命	82
27	中学校	体育館(中学校)	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	SRC	1,383.00	S59(1984)	36	直営	中学校 体育館	有	3	2	2	5.50	R元 スロープ設置工事 H28 太陽光発電設備設置、床鳴修繕工事 H27防災機能強化事業、屋根塗装工事	長寿命	82
28	中学校	渡り廊下他(中学校) 渡り廊下	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	S	50.00	S59(1984)	36	直営	中学校 渡り廊下	無	2	2	2	4.50	H29 渡り廊下修繕工事	長寿命	82
29	中学校	渡り廊下他(中学校) 陶芸室倉庫	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	S	56.00	S59(1984)	36	直営	中学校 陶芸室倉庫	無	2	2	2	4.50		長寿命	82
30	中学校	渡り廊下他(中学校) 用具庫ポンプ室	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	S	45.00	S59(1984)	36	直営	中学校 用具庫ポンプ室	無	2	2	2	4.50		長寿命	82
31	中学校	渡り廊下他(中学校) 外便所	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	S	29.00	S59(1984)	36	直営	中学校 外便所	無	2	2	2	4.50		長寿命	82
32	中学校	プール管理棟(中学校)	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	RC	117.00	S62(1987)	33	直営	中学校 プール管理棟	無	2	2	2	4.50	H28 プール機械室改修(屋根改修)工事	長寿命	79
33	中学校	倉庫(中学校)	陸沢8850番地1	教育委員会	学校	LGS	19.83	H22(2010)	10	直営	中学校 倉庫	無	2	2	2	4.50		改築	36
B	中学校	プール	陸沢8850-1	教育委員会	学校	-	-	S62(1987)	33	直営	中学校 プール						R元-H29 プール濾過装置修繕 H29 プール給水管不凍栓取替え工事		
34	学校給食センター	学校給食センター 給食	陸沢8844番地1	教育委員会	その他教育施設	S	428.00	H12(2000)	20	直営	学校給食センター	無	2	2	2	4.50	R元 エアコン設置、ポイラー入替設置工事 H30 改修、厨房設備設置等工事 H28 調理室床修繕、手洗器取替設置、材料受入口修繕工事	長寿命	46

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断・耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



(6) 子育て支援施設

幼児・児童施設 幼稚園・保育園・こども園

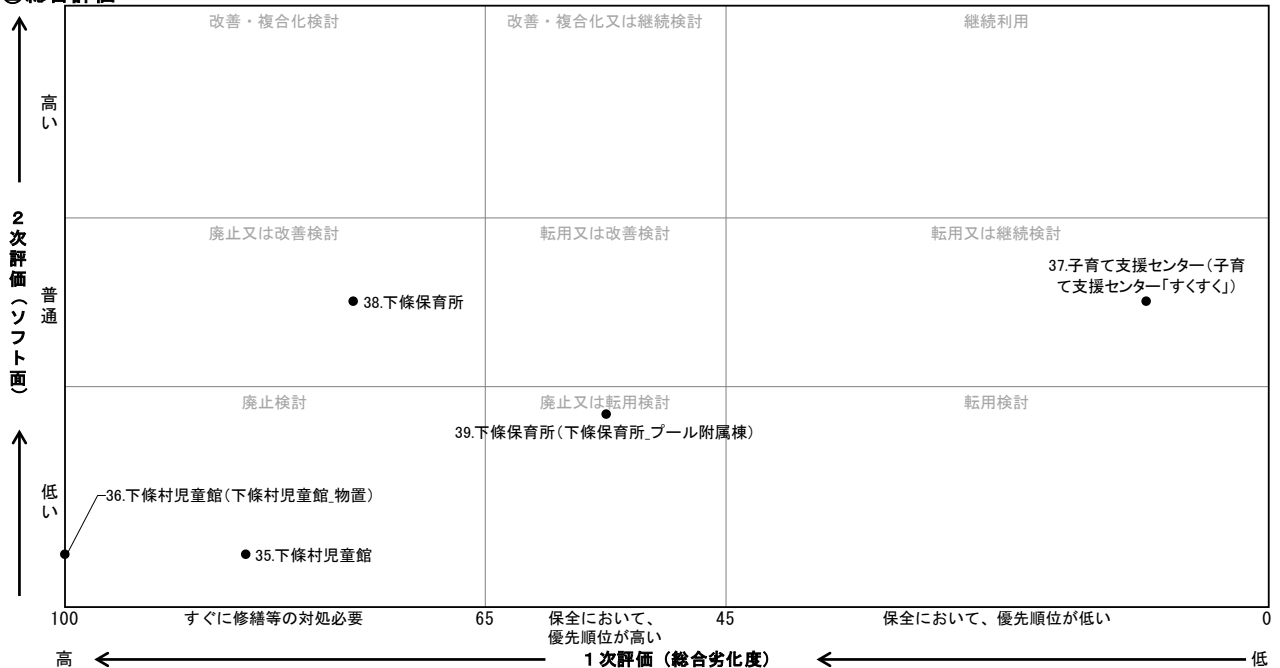
2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

建物基本情報										現 状									
番号	施設名	建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積 (㎡)	建築年度	築年数	管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価 (2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果 (1次評価)	
													重要性	有効性	特質性	評価		試算上の区分 (※1)	躯体以外の総合劣化度
35	下條村児童館	下條村児童館	曙沢689	福祉課	幼児・児童施設	W	500.48	S56 (1981)	39	業務委託	下條村児童館	無	1	1	1	2.25	H28 水道水漏れ修繕工事 H27 雨漏りによる本棟修繕・浄化槽蓋固定	改築	85
36	下條村児童館	下條村児童館 物置	曙沢689	福祉課	幼児・児童施設	W	5.40	S55 (1980)	40	直営	下條村児童館 物置	無	1	1	1	2.25		改築	105
37	子育て支援センター	子育て支援センター「すくすく」	曙沢8580	教育委員会	幼児・児童施設	W	256.72	H29 (2017)	3	直営	子育て支援センター	無	2	2	2	4.50	H29 建設工事	改築	10
38	下條保育所	下條保育所	陽卓865	福祉課	幼稚園・保育園・こども園	W	1,078.71	H2 (1990)	30	直営	下條保育所	有	2	2	2	4.50	R元 職員室エアコン設置工事 H30 トイレ改修、外壁修繕工事 H29 空調設備設置工事 H28 屋根塗装工事	改築	76
39	下條保育所	下條保育所 プール附属棟	陽卓865	福祉課	幼稚園・保育園・こども園	W	19.91	H3 (1991)	29	直営	下條保育所 プール附属棟	無	1	2	2	3.50		改築	55
C	下條保育所	プール	陽卓865	福祉課	幼稚園・保育園・こども園	-	-	H3 (1991)	29	直営	下條保育所 プール								

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断・耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



(8) 行政系施設

庁舎等 消防施設 その他行政系施設

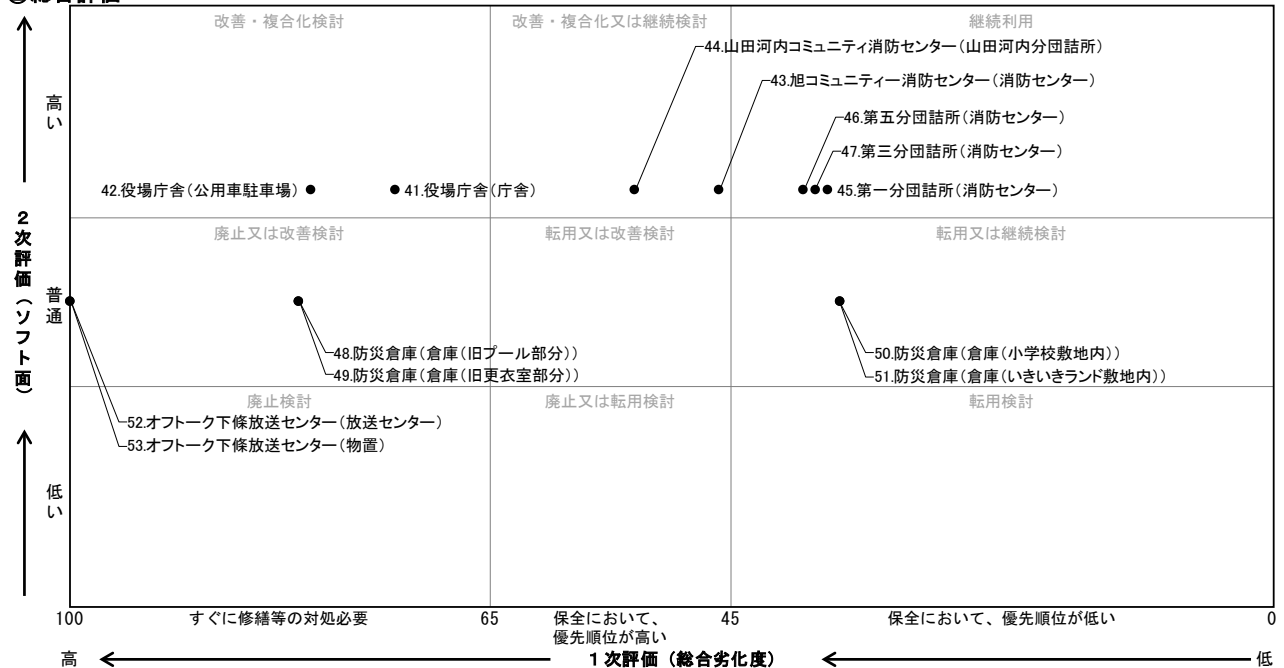
2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

①基礎調査表

番号	施設名	建物基本情報								管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価(2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果(1次評価)	
		建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積(m ²)	建築年度	築年数				重要	有効	特質	評価		試験上の区分(※1)	躯体以外の総合劣化度
41	役場庁舎	庁舎	陸沢8801番地1	総務課	庁舎等	RC	2,034.63	S53(1978)	42	直営	役場 庁舎	無	3	2	2	5.50	R元 屋上・ベランダ塗装、内樋修繕工事 H30 外壁修繕、屋上排水路ローター取替工事 H29 非常用発電機設置工事 H28 クロス張替工事	長寿命	73
42	役場庁舎	公用車駐車場	陸沢8801番地1	総務課	庁舎等	RC	150.00	S61(1986)	34	直営	役場 公用車駐車場	無	3	2	2	5.50		長寿命	80
43	旭コミュニティ消防センター	消防センター	陸沢688番地1	総務課	消防施設	S	88.19	H12(2000)	20	直営	消防団詰所	無	3	2	2	5.50		長寿命	46
44	山田河内コミュニティ消防センター	山田河内分団詰所	陸沢8787番地1	総務課	消防施設	W	85.00	H5(1993)	27	直営	消防団詰所	無	3	2	2	5.50	H28 トイレ修繕 H27 畳表替え修繕、しろあり駆除	改築	53
45	第一分団詰所	消防センター	陸沢243-2	総務課	消防施設	W	100.48	H21(2009)	11	直営	消防団詰所	無	3	2	2	5.50	H29 シャッター修繕	改築	37
46	第五分団詰所	消防センター	隔草4524番地2	総務課	消防施設	W	90.52	H19(2007)	13	直営	消防団詰所	無	3	2	2	5.50		改築	39
47	第三分団詰所	消防センター	陸沢6748番地1	総務課	消防施設	W	105.28	H20(2008)	12	直営	消防団詰所	無	3	2	2	5.50		改築	38
48	防災倉庫	倉庫(旧プール部分)	陸沢8537番地	総務課	その他行政系施設	S	830.37	S60(1985)	35	直営	防災倉庫	無	2	2	2	4.50		長寿命	81
49	防災倉庫	倉庫(旧更衣室部分)	陸沢8537番地	総務課	その他行政系施設	CB	111.78	S60(1985)	35	直営	防災倉庫	無	2	2	2	4.50		長寿命	81
50	防災倉庫	倉庫(小学校敷地内)	陸沢8844番地1	総務課	その他行政系施設	その他(SUS)	14.40	H22(2010)	10	直営	防災倉庫	無	2	2	2	4.50		改築	36
51	防災倉庫	倉庫(いきいきランド敷地内)	隔草1番地	総務課	その他行政系施設	その他(SUS)	14.40	H22(2010)	10	直営	防災倉庫	無	2	2	2	4.50		改築	36
52	オフトーク下條放送センター	放送センター	陸沢8786番地1	総務課	その他行政系施設	W	92.33	S54(1979)	41	直営	情報通信センター	無	2	2	2	4.50	H9 改修工事	改築	106
53	オフトーク下條放送センター	物置	陸沢8786番地1	総務課	その他行政系施設	W	12.00	S54(1979)	41	直営	情報通信センター物置	無	2	2	2	4.50		改築	106

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断・耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



残存使用年数
 大規模改造 (20年目)
 長寿命化改修 (40年目)
 大規模改造 (60年目)
 改築
 部位修繕
 その他

③中・長期計画

(百万円)

R3-R12										R13-R22										R23-R32										R33-R42										番号
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
																																								41
																																								42
																																								43
																																								44
																																								45
																																								46
																																								47
																																								48
																																								49
																																								50
																																								51
																																								52
																																								53
																																								合計

※建物解体費用: 単価30,000円/㎡ 公共施設等の解体事業撤去事業に関する調査結果 平成25年12月(総務省自治財政局地方債課)

④主な課題と今後の方向性

番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
41	役場庁舎	庁舎	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
42	役場庁舎	公用車駐車場	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
43	旭コミュニティ消防センター	消防センター	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
44	山田河内コミュニティ消防センター	山田河内分団詰所	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
45	第一分団詰所	消防センター	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
46	第五分団詰所	消防センター	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
47	第三分団詰所	消防センター	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
48	防災倉庫	倉庫(旧プール部分)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	廃止	取壊し
49	防災倉庫	倉庫(旧更衣室部分)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	廃止	取壊し
50	防災倉庫	倉庫(小学校敷地内)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
51	防災倉庫	倉庫(いきいきランド敷地内)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
52	オフトーク下條放送センター	放送センター	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	改築
53	オフトーク下條放送センター	物置	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	廃止	取壊し

(9) 公園

2次評価における重みづけ係数					
重要性	1.00	有効性	0.75	特質性	0.50

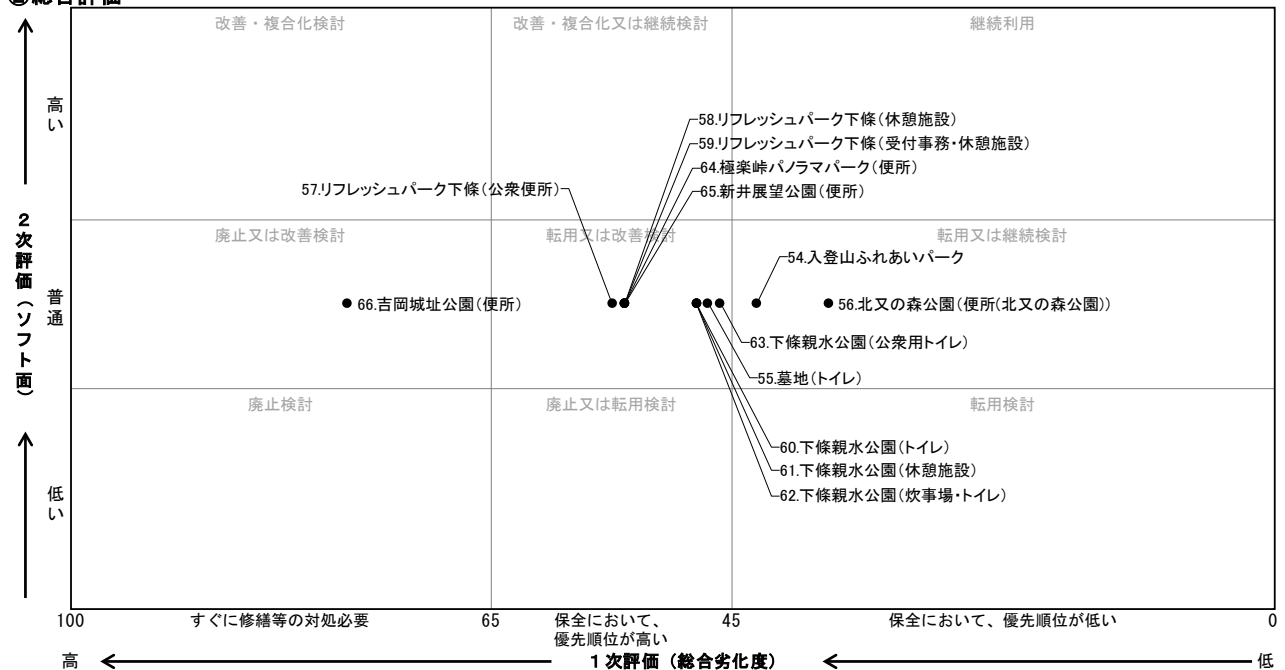
公園

①基礎調査表

番号	施設名	建物基本情報							管理形態	設置目的、機能、役割	避難所指定	ソフト面の評価(2次評価)				施設整備状況	劣化調査結果(1次評価)		
		建物名	所在地	管理課	中分類	構造	延床面積(m ²)	建築年度				築年数	重要性	有効性	特質性		評価	試験上の区分(※1)	躯体以外の総合劣化度
54	入登山ふれあいパーク	入登山ふれあいパーク	陽卓3896-8番地	総務課	公園	W	37.68	H15(2003)	17	業務委託	入登山神社・ふれあい公園	無	2	2	2	4.50		改築	43
55	墓地	トイレ	陽卓3518番地8	総務課	公園	W	8.00	H11(1999)	21	直営	墓地公園トイレ	無	2	2	2	4.50		改築	47
56	北又の森公園	便所(北又の森公園)	陽卓694番地2	総務課	公園	W	6.60	H21(2009)	11	貸付	公園トイレ	無	2	2	2	4.50		改築	37
57	リフレッシュパーク下條	公衆便所	曙沢2530-1	振興課	公園	W	28.15	H3(1991)	29	直営	公園トイレ	無	2	2	2	4.50	H29 合併浄化槽漏水改修工事	改築	55
58	リフレッシュパーク下條	休憩施設	曙沢2530-1	振興課	公園	W	83.35	H4(1992)	28	直営	公園 休憩施設	無	2	2	2	4.50		改築	54
59	リフレッシュパーク下條	受付事務・休憩施設	曙沢2530-1	振興課	公園	W	109.30	H4(1992)	28	直営	公園 受付	無	2	2	2	4.50	H27 管理棟漏水修理工事	改築	54
60	下條親水公園	トイレ	陽卓5074	振興課	公園	W	6.43	H10(1998)	22	直営	公園トイレ	無	2	2	2	4.50		改築	48
61	下條親水公園	休憩施設	陽卓5074	振興課	公園	W	151.62	H10(1998)	22	直営	公園 休憩施設	無	2	2	2	4.50	R元 プロパンガス設備機器修繕工事 H28 照明修繕LED化工事	改築	48
62	下條親水公園	炊事場・トイレ	陽卓5074	振興課	公園	W	41.58	H10(1998)	22	直営	公園 炊事場・トイレ	無	2	2	2	4.50		改築	48
63	下條親水公園	公衆用トイレ	陽卓5074	振興課	公園	W	4.50	H12(2000)	20	直営	公園トイレ	無	2	2	2	4.50		改築	46
64	極楽峠パノラマパーク	便所	曙沢7008番地446	振興課	公園	W	20.70	H4(1992)	28	業務委託	公園トイレ	無	2	2	2	4.50	R元トイレ不凍栓取替修繕工事	改築	54
65	新井展望公園	便所	陽卓5743番地1	振興課	公園	W	17.28	H4(1992)	28	業務委託	公園トイレ	無	2	2	2	4.50		改築	54
66	吉岡城址公園	便所	陽卓7094番地1	教育委員会	公園	W	29.80	H元(1989)	31	業務委託	公園トイレ	無	2	2	2	4.50	H27 雨樋修繕工事	改築	77

※1 長寿命:長寿命化改修対象 要調査:耐震診断・耐震補強対象 改築:建替え対象

②総合評価



残存使用年数
 大規模改造 (20年目)
 長寿命化改修 (40年目)
 大規模改造 (60年目)
 改築
 部位修繕その他

③中・長期計画

(百万円)

R3-R12										R13-R22										R23-R32										R33-R42										番号										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40											
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	55										
2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6		56									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	57										
																																									58									
																																								59										
																																									60									
																																								61										
																																									62									
																																								63										
																																									64									
																																								65										
																																									66									
																																								合計										

④主な課題と今後の方向性

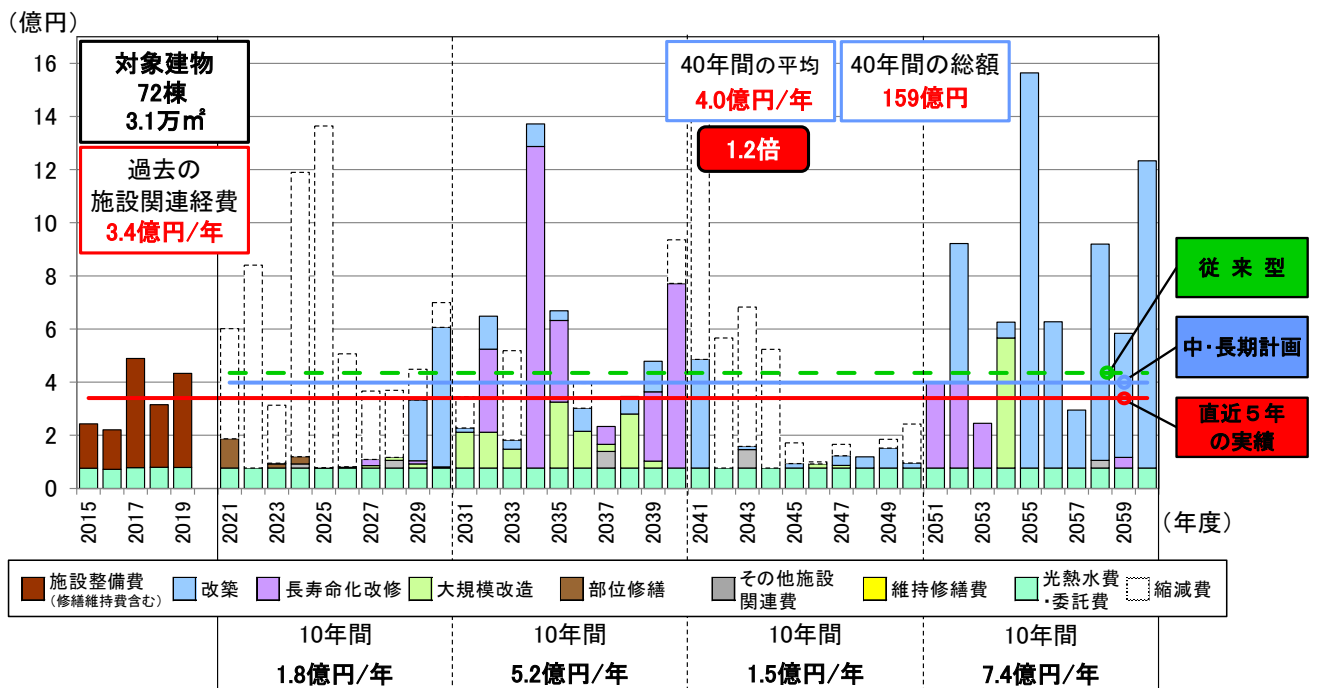
番号	施設名	建物名	主な課題	対策の方向性	今後の方向性	
					機能	建物
54	入登山ふれあいパーク	入登山ふれあいパーク	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
55	墓地	トイレ	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
56	北又の森公園	便所(北又の森公園)	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	譲渡
57	リフレッシュパーク下條	公衆便所	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
58	リフレッシュパーク下條	休憩施設	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
59	リフレッシュパーク下條	受付事務・休憩施設	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
60	下條親水公園	トイレ	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
61	下條親水公園	休憩施設	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
62	下條親水公園	炊事場・トイレ	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
63	下條親水公園	公衆用トイレ	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
64	極楽峠パノラマパーク	便所	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
65	新井展望公園	便所	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続
66	吉岡城址公園	便所	経年劣化の進行	計画的な維持管理を行う	継続	継続

5 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）

施設類型別の個別施設計画（中・長期計画）における、今後40年間の維持・更新コストを試算すると、総額159億円（4.0億円/年）となり、従来の改築中心の場合（図表3-14）の174億円（4.3億円/年）より総額15億円（0.3億円/年）、約9%の縮減、長寿命化型の場合（図表5-3）の総額170億円（4.3億円/年）より総額11億円（0.3億円/年）約6%の縮減となります。

施設関連経費は、直近5年間の平均3.4億円/年の1.2倍になると試算されます。

◆図表8-4 今後の維持・更新コスト（中・長期計画）



コスト試算条件(中・長期計画の事業費を集計)

・物価変動率、落札率は考慮しない。

基準年度: 令和2(2020)年(試算期間: 基準年の翌年度から40年間)

改築: 更新周期

W, LGS造 40年 S, CB造 60年 SRC, RC造 80年

大規模改造: 実施年数 20年周期

単価設定: 図表8-3 施設類型別更新・改修単価表

長寿命化改修 改築単価の60% 大規模改造 改築単価の25%

プール: 更新周期 50年 長寿命化改修周期 25年 大規模改修周期 12年

改築単価 プール建設費を現在価格に換算

長寿命化改修単価 改築単価の60% 大規模改修単価 改築単価の25%

6 中・長期計画の進め方

中・長期計画で検討した結果、計画期間の令和11(2029)年度までに譲渡を予定している建物が1棟(延床面積66.25㎡)、取壊しを予定している建物が5棟(延床面積1,460.03㎡)、令和12(2030)年度以降に譲渡を予定している建物が1棟(延床面積6.60㎡)となりました。(図表8-5)

◆図表8-5 譲渡、取壊し検討数量表

分類	令和11(2029)年度まで		令和12(2030)年度以降	
	施設数(棟)	延床面積(㎡)	施設数(棟)	延床面積(㎡)
譲渡	1	66.25	1	6.60
取壊し	5	1,460.03		
計	6	1,526.28	1	6.60

公共施設は、それぞれが異なる目的と役割を担っているため、数量の削減は、関係者や地域の理解が必要なため容易ではありません。

しかし、第3章にまとめたとおり、人口減少の影響は年々大きくなるものとみられます。このため、本計画の実施に当たっては、特に以下の3点に留意する必要があります。

- ① 継続検討や利用・劣化状況により検討する施設については、早期に検討して地域等の意向を十分に踏まえながら方向性を決め、計画的に実行していきます。
- ② 少子高齢化や人口減少という社会構造変化のもと、公共施設の建替えや大規模改造、長寿命化改修などの際には、施設規模の最適化に留意して検討を進めていきます。
- ③ 適切な時期に適切な維持管理、修繕を行うことにより、建物や設備の寿命を延ばし、ライフサイクルコストの低減に繋げていきます。

第9章 継続的運用方針

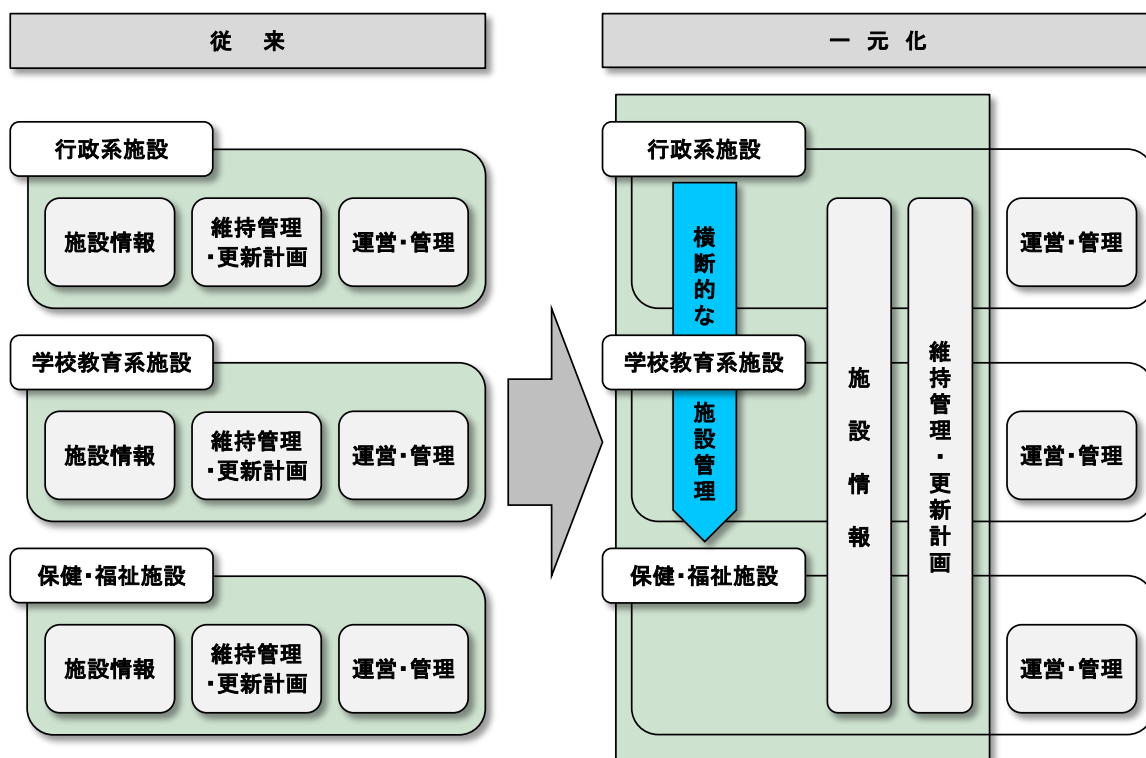
1 情報基盤の整備と活用

公共施設の点検・診断の結果は、今後の維持管理・更新の基礎資料となる重要な情報であるため、記録・保存する必要があります。また、点検・診断後に修繕等を行った場合の修繕履歴についても、同様に記録することで、効率的な維持管理を行うことが可能となります。

このため公有財産管理システムを活用して、施設の基本情報、改修・補修等の工事履歴や劣化情報等の一元管理を行っていきます。

また、固定資産台帳や複式簿記による財務書類との連携方法についても検討します。

◆図表 9-1 施設管理の一元化（イメージ）



2 財源の確保

今後、限られた財源の中で実効性を高めるために、公共施設の運営面・活用面などの見直しを行うなど総合的に検討します。

有利な地方債や国庫補助事業等を有効的に活用して実施します。

3 推進体制等の整備

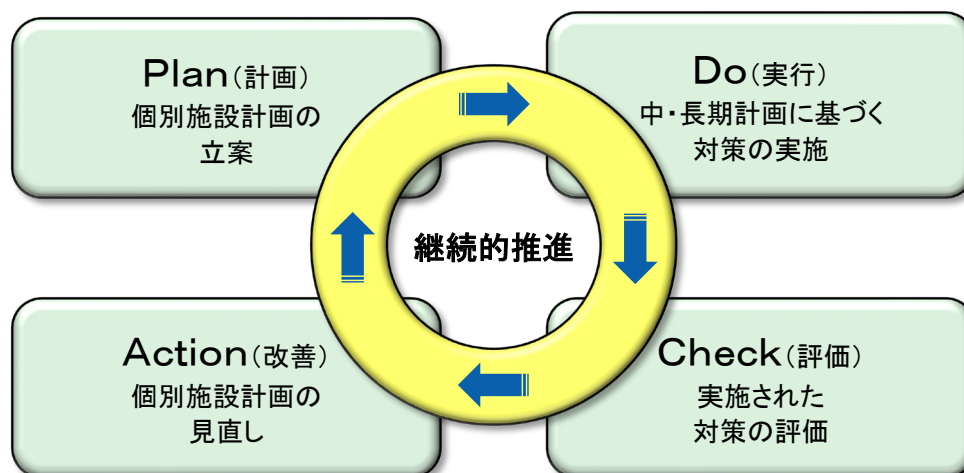
総務課を中心に、公共施設マネジメントを行っていきませんが、必要に応じて公共施設整備検討委員会（仮称）を設立して、全庁的な体制を構築します。

また、日常の施設管理の質を向上するため、専門業者による定期的な点検や各種報告書を活用して不具合箇所の早期把握と対応を図ります。

4 フォローアップの実施方針

本計画は上位計画である総合管理計画の更新等に合わせ、本計画の進捗状況等についてPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを活用し、フォローアップを行います。なお、事業の進捗状況、劣化調査などの結果を反映しながら、定期的な見直しを実施するとともに、国の制度変更や社会経済情勢の変化など、前提となる条件が大きく変わった時点で、適宜必要な見直しを行うものとします。

◆図表 9-2 PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクル（イメージ）



下條村公共施設個別施設計画

令和3（2021）年3月

下條村

〒399-2101 長野県下伊那郡下條村睦沢 8801-1
TEL 0260-27-2311(代表) FAX 0260-27-3536

